

保証書 (持込修理)

本書は、本書記載内容(下記規定)で、無料修理を行うことを、お約束するものです。
保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、
お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品 番 SCN-10	
S/No.	
*お買い上げの月の記載がない場合は、無修理規定外となります。	
保証期間	対象部分 機器本体(内バッテリー等消耗部品は除く) お買い上げの日から1年
お名前	様
ご住所	TEL.()
販売店	店名・住所 上欄に記入または捺印の無い場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。

<無料修理規定>

1. 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本体及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
3. ご転居ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、最寄りの弊社営業所・サービス部へご相談ください。
4. 保証期間内で次の場合には有料修理になります。
(イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障及び損傷
(ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
(ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
(ヘ) 本書のご提示がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

6. 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

故障内容記入欄

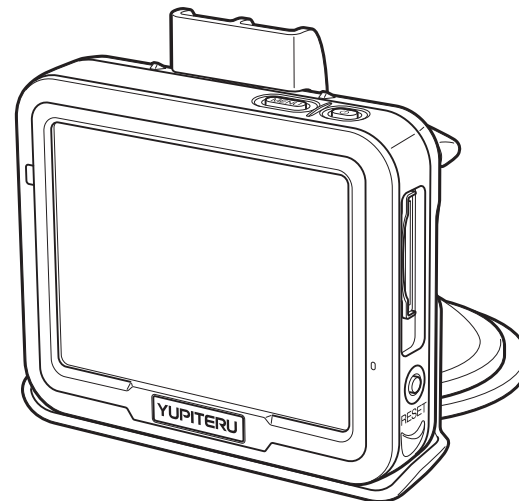
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

オリジナルコンテンツナビゲーションシステム

SCN-10

取扱説明書

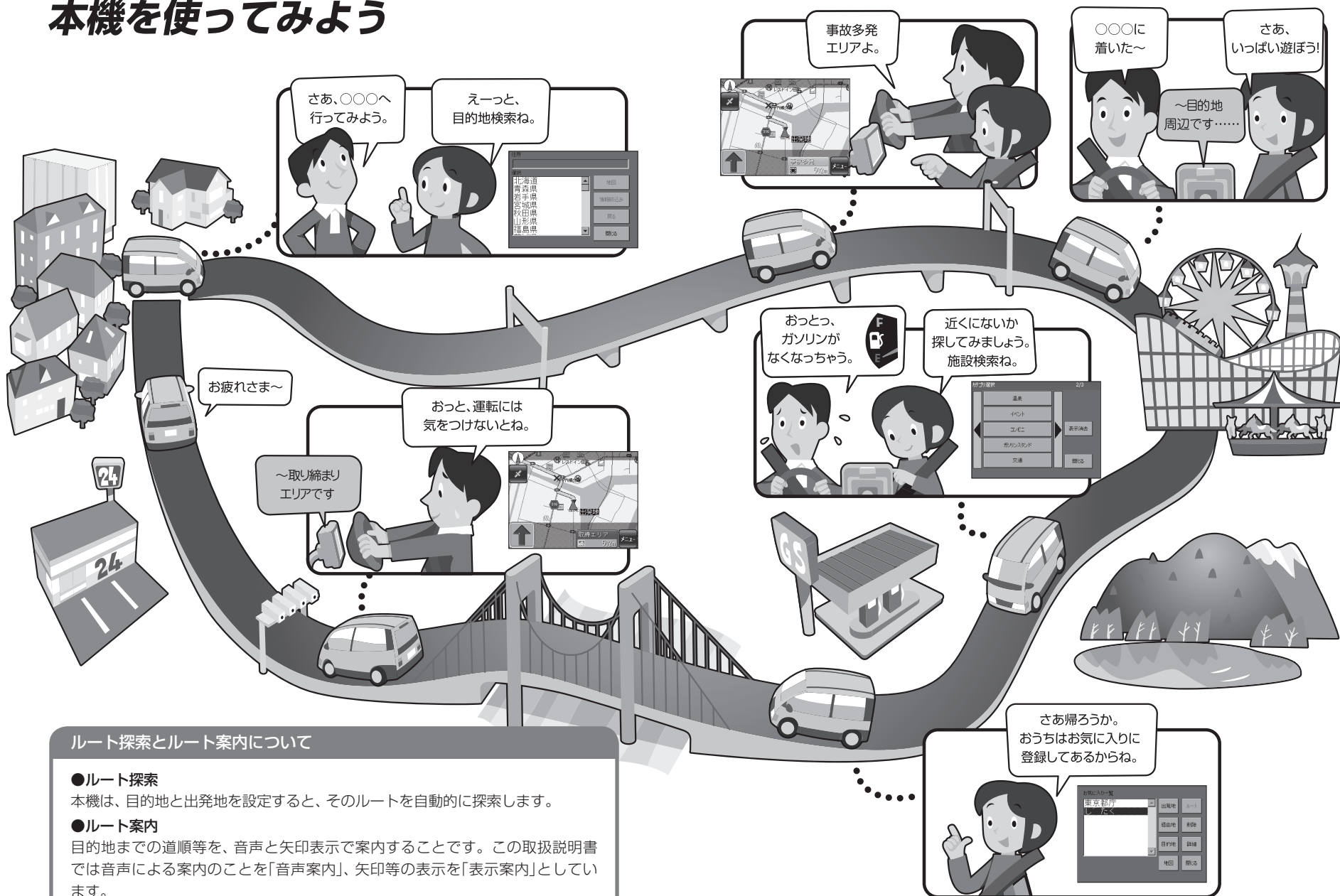
このたびは、ユピテルのオリジナルコンテンツナビゲーションシステムをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本機は、ナビゲーションで目的地までのルート案内をするとともに、固定設置式オービスや事故多発エリア等の、GPSターゲットデータを内蔵したナビゲーションシステムです。



この説明書をよくお読みのうえ、安全運転のよきパートナーとして正しくお使いください。
なお、お読みになられたあとも、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

本機を使用中のスピード違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃から安全運転を心がけてください。

本機を使ってみよう



ルート探索とルート案内について

●ルート探索

本機は、目的地と出発地を設定すると、そのルートを自動的に探索します。

●ルート案内

目的地までの道順等を、音声と矢印表示で案内することです。この取扱説明書では音声による案内のことを「音声案内」、矢印等の表示を「表示案内」としています。

目次

はじめに

本機を使ってみよう	2
安全上のご注意	6
本機の特長	11
ナビゲーションとGPS衛星について	12
誤差と修正方法について	12
各部の名称と働き	13
本体	13
付属品	14
SDカードの入れかた	15
SDカードの取り扱いについて	15
車への取り付けかた	17
クレードルを取り付ける	17
電源と充電について	19
車輦で使用する	19
本体のみで使用する	20
車で充電する	20
パソコンから充電する	20

基本の操作と画面表示

電源を入れる・リセット	22
電源を入れる	22
電源を切る	23
ナビゲーション画面	24
ナビゲーション画面について	24
スタイラスについて	27
スタイラスの使いかた	27
ナビゲーション画面を操作するには	28
ルート設定と操作の流れ	30

ルート設定の操作手順	30
ルート案内中のナビゲーション画面について	32

目的地とルートを設定する

出発地を設定する	36
住所から目的地とルートを設定する	37
地図をスクロールして、目的地とルートを設定する	40
施設から目的地とルートを設定する	42
電話番号から目的地とルートを設定する	46
お気に入り登録から目的地とルートを設定する	49
お気に入りの場所を登録する	52
マップコードから目的地とルートを設定する	54
マップコードを調べる	56
ルート案内を中止する	57
文字入力について	58

環境設定

地図の色を設定する	60
表示方向の設定	61
音声案内の設定	62
交差点方向案内の設定	63
車輦から外して使用する設定	64
ルート探索時の設定	65
オートリルートの設定	66

GPSターゲット識別	67
GPSターゲット識別について	67
・レーダー式オービス	69
・新Hシステム式オービス	69
・ループコイル式オービス	69
・LHシステム式オービス	69
・Nシステム	70
・通過告知	70
・取締エリア	70
・検問エリア	70
・交通監視システム	70
・交差点監視	71
・信号無視抑止	71
・事故多発エリア	71
・警察署	71
・道の駅	71
・サービスエリア	71
・パーキングエリア	71
・ハイウェイオアシス	71
・ハイウェイラジオ	72

取締りのミニ知識	73
ローカルモード、ドライブモードの設定	74
ローカルエリア登録	76
GPSターゲットの警報・警告・告知をカスタマイズする	78
GPSターゲットの警報・警告・告知を設定する	80
輝度の設定	83
ターゲット名の表示言語を切り替える	84
音量の設定	85
オリジナルの音声を使う	86
GPSの測位状況を見る	89
GPSステータスを見る	90
レーダースコープに切り替える	91

レーダースコープについて	92
バージョン情報を見る	95

その他

地図凡例	98
ity.クラブ年会費プランⅡ (SDカードダイレクト方式)	10
GPSターゲットデータ(更新)のダウンロード方法	103
GPSデータを更新しよう	103
故障かな?と思ったら	105
仕様	106
地図データベースについて	107
ソフトウェア使用許諾及び地図データ利用許諾契約	108
アフターサービスについて	111
保証書	裏表紙

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告： この表示は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

⚠ 注意： 「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示について



この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



この記号は、してはいけない「禁止」内容です。



この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

●安全上お守りいただきたいこと

⚠ 警告

- !** 運転に際しては必ず現場の交通規制標識／掲示等に従ってください。交通事故やけがの原因となります。
- !** 走行中は運転者による操作、画面の注視をしないでください。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に停車してから操作してください。交通事故やけがの原因となります。
- !** 歩きながらの操作や、注視をしないでください。必ず安全な場所に立ち止まってご使用ください。
- !** 穴やすき間にピンや針金等の金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。
- !** 高温の場所や、直射日光の当たる場所に、本機を長期間放置しないでください。内蔵バッテリー等の過熱等により、火災の原因となります。
- !** 煙が出ている、変な臭いがする等、異常な状態のまま使用しないでください。発火の恐れがありますので、すぐに5Vコンバーター付シガーブラグコードを抜いて、本体背面のバックアップ電源スイッチをOFFにしてから、修理をご依頼ください。
- !** 取り付け、取り外しは安全な場所に停車してから行ってください。交通事故やけがの原因となります。
- !** 本機を車でご使用されるとき電源はDC12V(マイナスアース)車専用です。これ以外の接続は故障や火災の原因となります。
- ⊘** 本機を車の電源に直接接続しないでください。故障や火災の原因となります。
- !** シガーライターソケットに異物がないことを確認してから5Vコンバーター付シガーブラグコードを接続してください。火災や過熱の原因となります。
- ⊘** 運転の際に、視界の妨げや運転操作に支障となる場所、エアバッグ上やエアバッグの妨げとなる場所に取り付けたり配線しないでください。交通事故やけがの原因となります。また、エアバッグが正常に作動しません。
- !** 医用電気機器の近くでは使用しないでください。埋め込み型心臓ペースメーカーや、その他の医用電気機器に電波による影響を与える恐れがあります。
- ⚠** 走行前にしっかり固定されていることを確認してください。交通事故やけがの原因となります。

⚠ 警告

- ❗ 本機を、船舶・航空機等の主航行装置として、また登山用地図として使用しないでください。地図に誤差が出る場合があります。また、電池が切れると作動(地図表示)もできませんので事故や遭難の原因となります。
- ❗ 本機の分解や改造は絶対にしないでください。火災、感電、故障の原因となります。また誤作動、不具合が発生した場合、当社は一切の責任を負いません。走行中に落下等で、運転の支障となり、交通事故やけがの原因となります。

⚠ 注意

- ⚠ 本機は精密機械です。静電気/電氣的ノイズ等でデータが消えることがあります。データが消えると作動しません。
- ⊘ SDカードの挿入部や、USB端子に異物が入ると、故障の原因となる場合がありますので取り扱いにご注意ください。
- ⊘ 本体・SDカード・クレードル・取付スタンド等を雨水に濡らさないでください。本機は、防滴対応品ではありません。
- ⊘ 5Vコンバーター付シガープラグコードを引っ張ったり、傷をつけないでください。コードが傷んだ場合は交換してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
- ⚠ 温度の低い場所で使用する際は結露に十分注意してください。感電の原因となります。
- ⊘ ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。塗装面を傷めます。
- ⊘ 濡れた手で操作しないでください。感電の原因となります。
- ⊘ 本体、取付スタンドに必要以上に力を加えないでください。破損や故障の原因となります。
- ⊘ 強い衝撃を与えないでください。タッチパネルが割れて、けがの原因となります。
- ⊘ 本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
- ⊘ 車内に放置しないでください。変形や故障の原因になります。

●スタイラスについて

⚠ 警告

- ⊘ スタイラスで目をつつかないでください。

●表示画面(タッチパネル)について

⚠ 警告

- ⚠ 画面のタッチはスタイラスで軽く触れてください。タッチパネルが割れて、けがの原因となります。
- ⚠ 画面の反応がないときは、一度スタイラスを離してから再度タッチしてください。
- ⚠ 画面を強く押したり、先の鋭い物で押さないでください。タッチパネルが割れて、けがの原因となります。
- ⚠ 画面を見やすい角度に調整してご使用ください。液晶パネル(タッチパネル)は斜めの方向から見ると、画面が白く見えたり、黒っぽく見えたりします。また太陽の光や明るい光が当たると、画面が見えにくくなります。

つづく

- 地図データの誤字・脱字・位置ずれ等の表示または、内容の誤りに対して、取り替えや代金の返却はいたしかねます。
- 地図データの機能がおお客様の目的に正確に適応することを、弊社は保障するものではありません。
- 地図データやプログラムの著作権は、著作権に基づく権利を許諾した者に帰属しております。データ/プログラムの複製、改造、解析等を行うことはできません。
- 道路/地名は、変更される場合がありますので、実際と違う場合があります。
- 一部の車種に採用されている金属コーティングの断熱ガラスのなかには、電波の透過率が低いため衛星からの電波を受信しにくく、GPS測位ができない場合があります。
- 本機の使用中のスピード違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃から安全運転を心がけてください。
- 本体に入力された個人情報は、メモリー(SDカード)に残っている場合があります。他人に譲渡または、処分等される際はプライバシー保護のため、個人情報の取り扱い管理は必ずお客様の責任で行ってください。
- 液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。

本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、予告なしに変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

本機の特長

- ☆ コンパクトなボディで手軽に使い、豊富なGPSターゲットデータにより、**ドライブを強力にサポートするオリジナルコンテンツナビゲーションシステム**です。
- ☆ **ityクラブ**に入会していただくと、**GPSターゲットデータを更新**することができます。
- ☆ マップコード採用・ガイドブックでマップコードを調べて入力すれば、いろいろなお店の地図を確認でき、ナビゲーション機能によりルート探索も簡単に行えます。
- ☆ ナビゲーション画面だけでなく、**GPSターゲットを複数同時に表示できる近未来的なレーダースコープ**で見ることができます。
- ☆ 電源ON時、案内開始時、案内終了時等の**音声フレーズをユーザーのお好みで選択**できます。(ナレーション・鈴木麻里子)
- ☆ ダッシュボードへの取り付けは吸着盤。**取り付け位置の変更が簡単**にできます。

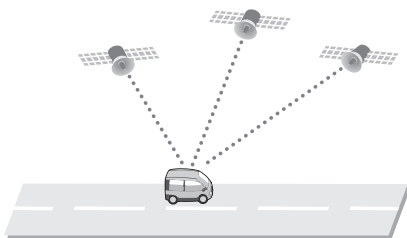
ナビゲーションとGPS衛星について

GPS(グローバル・ポジショニング・システム)衛星は、常に高精度な時間情報等を地球に向けて送信しています。ナビゲーションは、このGPS衛星を利用して得た現在地の情報を地図データに重ねて表示しながら、目的地までのルート案内するものです。

誤差と修正方法について

緯度・経度・高度や地図上の自車位置がずれている場合があります

GPS衛星からの電波が良好に受信できる見通しの良い道をしばらく走行して正しい現在地を認識すると、自動的に現在位置を補正します。



誤差を生じる原因

- 周囲を高いビルに囲まれた場所や、高速道路の下、トンネル内等、GPS測位(電波を受信)ができない場所
- 雪や雨等の悪天候の場合
- 携帯電話中継局等大きな電波の発生源が近くにある場所
- 車速パルスの入力やジャイロを搭載しておりませんので、自車位置がずれることがあります。

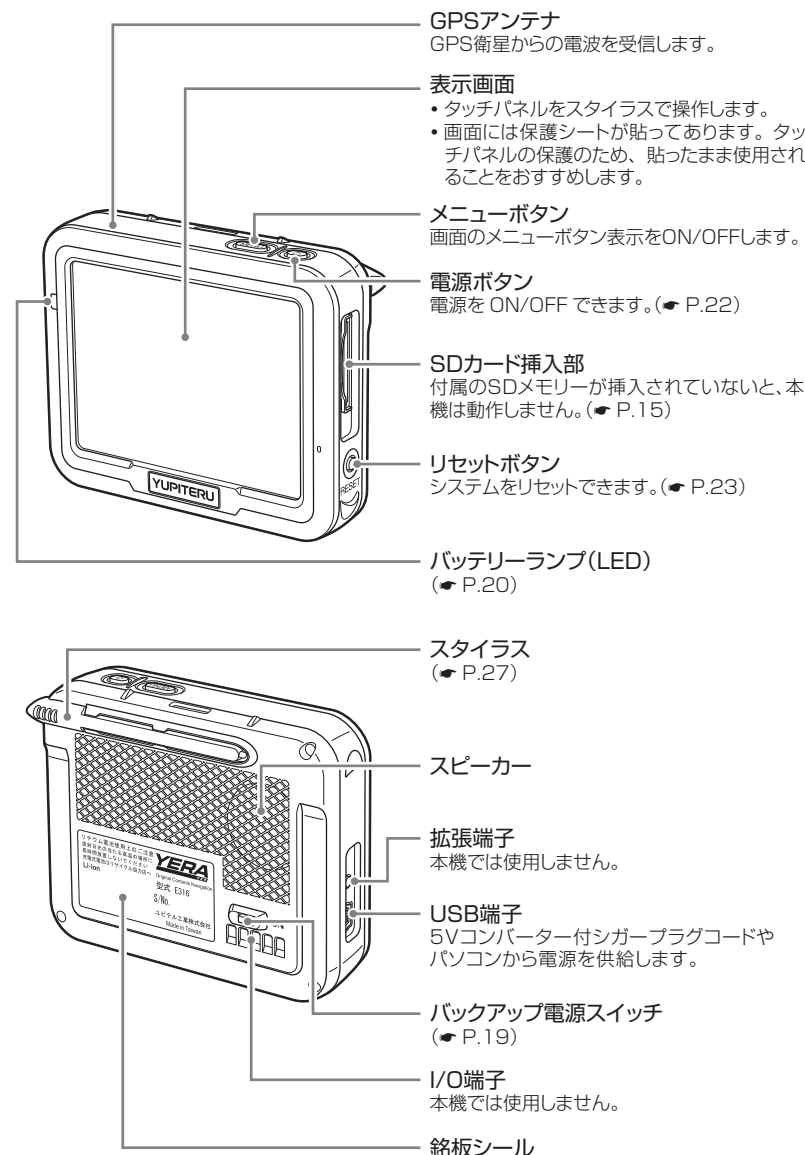
テレビによるGPS測位障害について

車載テレビ等をUHF56チャンネルに設定していると、GPSを測位できない場合があります。これは、UHF56チャンネルの受信周波数が障害電波となり、GPS衛星からの電波受信に悪影響を与えるためです。ご注意ください。

通常、GPS電波受信が終わるまで、約10秒から約3分かかりますが、はじめての受信や、ビルの谷間等、視界の悪い場所では、GPS衛星からの電波を受信しにくく、受信に20分以上時間がかかる場合があります。障害物や遮へい物のない視界の良い場所へ移動し、車を停車して行ってください。

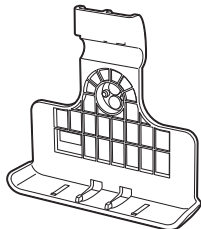
各部の名称と働き

本体



付属品

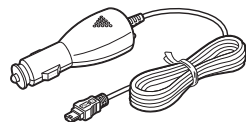
●クレードル……1



●SDカード(2GB)
(本機専用)……1

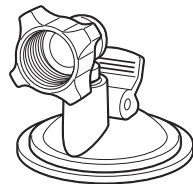


●5Vコンバーター付シガープラグ
コード(約2m) ……1

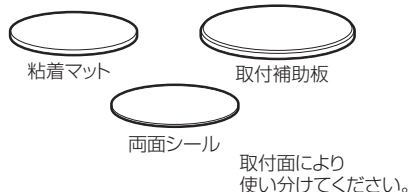


プラグ内部でDC12Vを
DC5Vに変換して供給します。

●取付スタンド……1



●粘着マット/取付補助板/
両面シール……各1



●取扱説明書/保証書(本書)……1

SDカードの入れかた

⚠ 注意

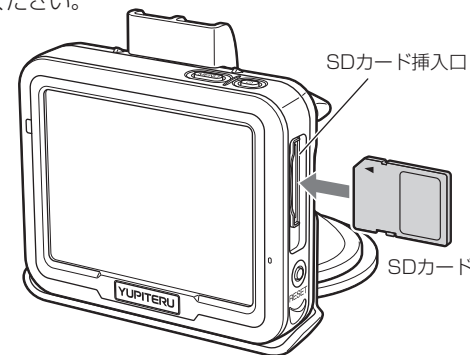
- SDカードの出し入れは、必ずバックアップ電源スイッチをOFFにした状態で行ってください。電源が入っていると、本機やSDカードが壊れることがあります。
- SDカードは一方方向にしか入りません。表示画面を正面に見て、SDカードを下図のように挿入してください。無理に押し込むと、本機が壊れることがあります。

1 本体裏側のバックアップ電源スイッチがOFFであることを確かめる

2 SDカード挿入部に、SDカードを『カチッ』と音がするまで押し込む 下図の向きに合わせて入れてください。



- SDカードを取り出すときは、カードを押し込み、カードが少し飛び出してから引き出します。



SDカードの取り扱いについて

SDカードには、ナビゲーションの地図データ等が保存されています。

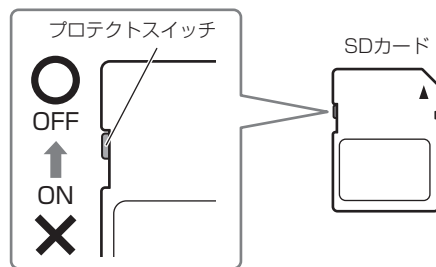
! 重要

- 本体にSDカードが挿入されていないと、本機が作動しません。
- SDカードをパソコン等でフォーマットしないでください。フォーマットすると、データが消滅し、本機が使用できなくなります。
- SDカード内のデータを絶対に削除しないでください。
- SDカードは本機専用でお使いください。他の機器で使用したり、他のSDカードを使用しないでください。

SDカードの入れかた

●プロテクトスイッチについて

SDカードには、プロテクト(書き込み禁止)機能がついています。
使用時には、プロテクトスイッチをOFFにしてください。



* SDロゴは登録商標です。

* SD™はSDアソシエーションの登録商標です。

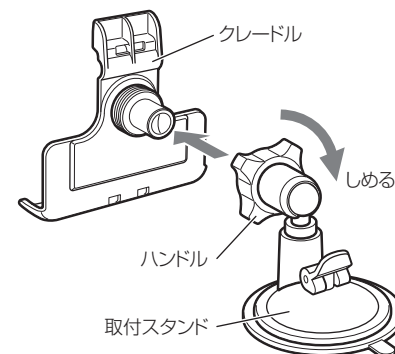
誤ってデータを削除した場合は、お買い上げの販売店、または最寄の弊社営業所までご相談ください。

車への取り付けかた

クレードルを取り付ける

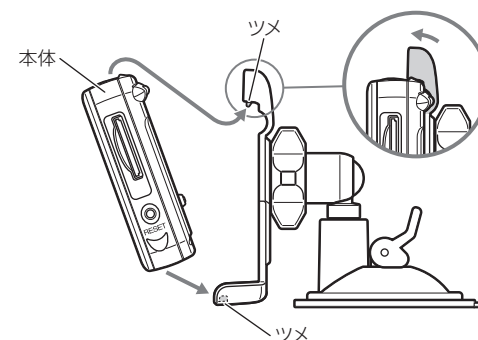
1 クレードルをしっかりと取り付ける

取付スタンドにクレードルのネジ部分を差し込み、取付スタンドのハンドルを閉めます。



2 本体を取付スタンドにセットし、クレードルのツメでしっかりと固定する

本体を取付スタンドにセットし、固定レバーを『カチッ』と音がするまで、起こして固定します。ワンタッチで脱着できます。

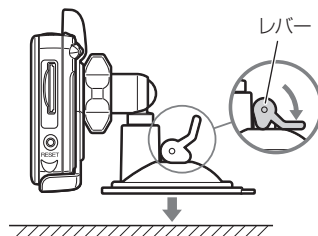


3 取り付け場所に置き、レバーを倒す

吸着面の中央部に空気が入らないように押さえながら、レバーを倒してください。



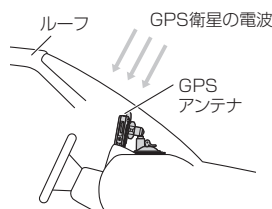
- 取り付けにくい表面の場合は、粘着マット（取付補助板、両面シール）で取り付けてください。
- 取付補助板を使用する場合は、粘着マットを使用せず、取付補助板に直接吸着させてください。
- 吸着面は、経年変化で吸着が弱くなることがあります。
- あらかじめ両面シールを貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に行ってください。貼り直しはシールの接着力を弱めます。
- 取付部の材質により、変色や変形することがあります。



取り付け場所

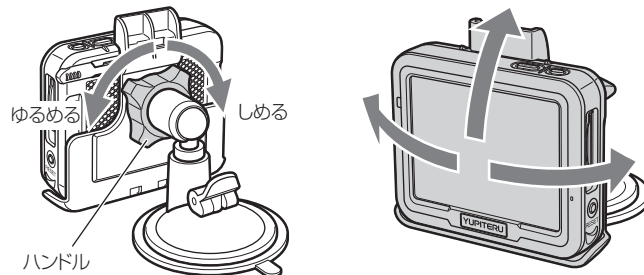


GPS衛星からの電波を受信しやすい場所に取り付けてください。また本体の上部にルーフや、他の機器のアンテナ・金属等の障害物がない場所に取り付けてください。



4 画面の角度を調整する

取付スタンドのハンドルをゆるめて、見やすい角度に調節し、ハンドルを閉めます。



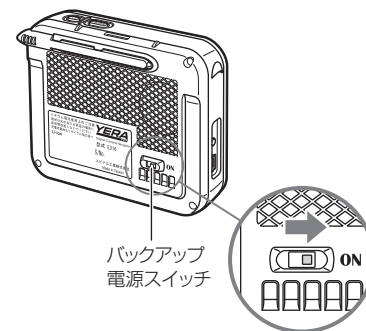
⚠ 警告

運転の際に、視界の妨げや運転操作に支障となる場所、エアバッグ付近には取り付けないでください。

電源と充電について

1 バックアップ電源スイッチをONにする

本機USB端子より電源供給が切断された場合でも、内蔵バッテリーにより動作を継続します。SDカードから読み込み中には、エンジンキーOFF等により、データ破損の恐れがありますので、ONの状態でご使用ください。



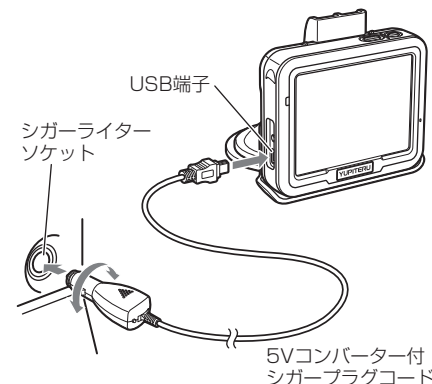
車両で使用する

5Vコンバーター付シガープラグコードのLEDは通電すると点灯します。プラグ内部でDC12VをDC5Vに変換して供給します。分解やコードの切断は絶対にしないでください。

1 付属の5Vコンバーター付シガープラグコードを、本体左側のUSB端子と車のシガーライターソケットに差し込む



- 5Vコンバーター付シガープラグコードは、必ず付属のものを使用してください。
- 一部の車種においては、5Vコンバーター付シガープラグコードの形状が合わないことがあります。シガーライターソケットが合わない車は、使用できません。



電源と充電について

本体のみで使用する

- 本機を取付スタンドから外し、本体のみでも使用できます。
- 内蔵バッテリーが満充電の状態です約3時間使用できます。

⚠ 警告

歩きながらの操作や、注視をしないでください。必ず安全な場所に立ち止まってご使用ください。

車で充電する

- 5Vコンバーター付シガープラグコードを接続すると、充電が始まり、バッテリーランプが点灯します。橙は充電中・緑は充電完了です。
 - 5Vコンバーター付シガープラグコードで充電した場合
……約4時間30分で満充電になります。

パソコンから充電する

- USB端子にUSBケーブル(市販品)でパソコンに接続し、パソコンの電源を入れてください。充電が始まりバッテリーランプが点灯します。橙は充電中・緑は充電完了です。
- 充電しながら、使用できます。
- USBケーブルは市販品(USB2.0ケーブルAコネクタオスーミニBコネクタオス)をご使用ください。
- パソコンからの充電は、約4時間30分で満充電になります。

※ パソコン本体のUSB端子に直接接続してください。USBのハブ等を経由して接続した場合、容量不足で、作動や充電ができないことがあります。

内蔵バッテリーには寿命があります、内蔵バッテリーで利用できる時間が短くなったら新しいバッテリーと交換が必要です。

本体をお預かりしての交換になります。内蔵バッテリーの交換については、お買い上げの販売店、または最寄の弊社営業所にご依頼ください。

基本の操作と 画面表示



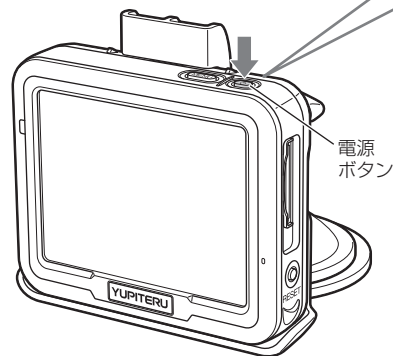
電源を入れる・リセット

電源を入れる

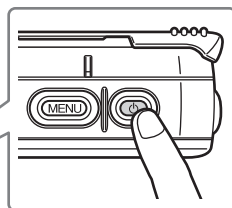
1 電源ボタンを押してONにする

電源ボタンは画面が表示するまで押し続けてください。

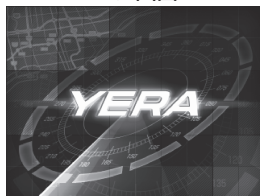
オープニング画面が表示されたら、内容をご理解のうえ、[確認]をタップしてください。



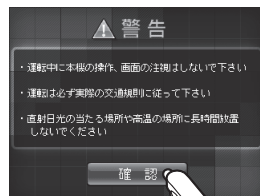
電源ボタン



オープニング画面



動作条件確認画面



警告

- 運転中に本機の操作、画面の注視はしないでください。
- 運転は必ず実際の交通規則に従ってください。
- 直射日光の当たる場所や高温の場所に長時間放置しないでください。



- お買い上げ後、はじめてご使用になるときや、長期間電源を入れなかったときは、GPS測位するのに時間がかかりますので、現在地の地図は誤差が大きい状態で表示されることがあります。
- 電源を入れた際、「SDカードを挿入してください」と画面に表示されたときには、SDカードが未挿入か、または正しく挿入されていません。バックアップ電源スイッチを切ってから、SDカードを入れ直してください。(P.15)

電源を切る

1 画面表示中に電源ボタンを押し続ける

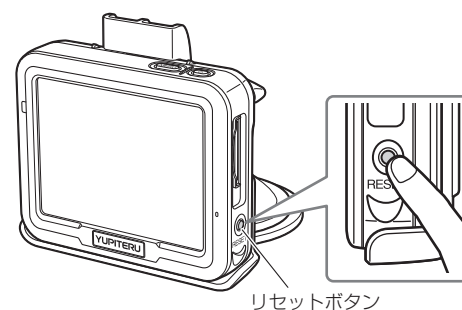
画面が消え本体の電源をOFFにできます。

SDカードのデータ保護のため、車のエンジンキー（アクセサリ電源）と連動（本機電源のON/OFF）はできません。お手数でも、降車時には必ず電源をOFFにしてください。

リセットボタンについて

作動しなくなったり、動作が遅くなったときに、本機のシステムをリセットします。電源を入れたまま押し続けてください。

SDカードのデータは消えません。



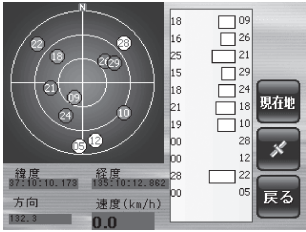
リセットボタン

ナビゲーション画面

ナビゲーション画面について

地図の凡例・地図上の表示(ランドマーク)については「地図凡例」(P.98)をご覧ください。



No.	表示名	表示の意味 (画面表示は全て、はめ込み合成です)
①	方位表示	赤の矢印が北方向を指します。
②	[衛星] ボタン	GPS衛星からの受信状況等の情報を見ることができます。(P.89) 
③	情報表示部 (警報・警告・告知)	GPSターゲット名とアイコン、ターゲットまでの距離を表示します。(P.67) 情報表示部は緊急度により色別で表示します。 警報(赤)・警告(黄)・告知(緑)

No.	表示名	表示の意味 (画面表示は全て、はめ込み合成です)
④	[メニュー] ボタン	各種メニューが表示されます。  [検索] (P.37～57) [ルート] (P.36) [地図] (P.28) [設定] (P.59) [衛星] (P.89) [レーダースコープ] (P.91) [マップコード] (P.54～56)
⑤	自車位置	現在の位置を地図上に表示します。



● ナビゲーション画面を現在地にする

[衛星] ボタンにタップしGPS受信状況画面から[現在地] (現在地) ボタンにタップすると、ナビゲーション画面が現在地の画面になります。

●地図上に表示されるアイコン

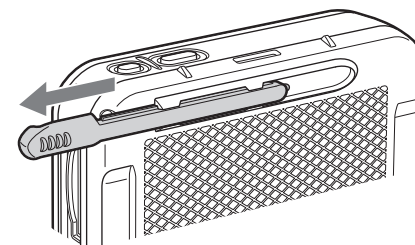
アイコン	内 容
 (赤)	ループコイル
 (赤)	LHシステム
 (赤)	新Hシステム
 (赤)	レーダー式オービス
 (赤)	取締エリア
 (赤)	検問エリア
 (赤)	Nシステム
 (黄)	交通監視システム
 (黄)	事故多発エリア
 (黄)	交差点監視ポイント

アイコン	内 容
 (黄)	信号無視抑止システム
 (緑)	ハイウェイラジオ受信エリア
 (赤) 目的	目的地 (ルート設定時)
 (黄) 経由	経由地 (ルート設定時)
 (緑) 出発	出発地 (ルート設定時)
 (緑)	警察署
 (緑)	道の駅
 (緑)	サービスエリア
 (緑)	パーキングエリア
 (緑)	ハイウェイオアシス

スタイラスについて

本機のタッチパネル操作は、スタイラスや指先を使って行います。スタイラスは本機背面上部に収納されています。

●スタイラスは、背面から引き出してください。

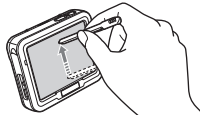


△ 注意

- ・スタイラスをなくさないようにしてください。使用しないときは、必ず背面に収納してください。
- ・スタイラスの先端を破損しないようにしてください。破損したスタイラスでタッチパネルの操作をすると、タッチパネルの破損の原因となります。
- ・タッチパネルの操作に、スタイラス以外の物(ボールペンや鉛筆、ドライバー等)を使わないでください。

スタイラスの使いかた

タッチパネルに表示されているボタンや地図等を、直接操作します。パソコンのマウス操作で行う「クリック」や「ドラッグ」に相当する操作を行うことができます。

タップ	タッチパネルを軽く1回つつきます。表示されているメニューボタンを押す操作や、設定画面の項目を選択する操作ができます。	
ドラッグ	タッチパネル上で、スタイラスの先端を使って「引きずる」操作です。	

ナビゲーション画面を操作するには

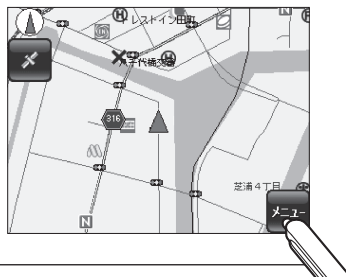
本機の操作部は、タッチパネルです。画面にスタイラスで軽くタップして操作します。

⚠ 警告

運転者は、走行中に本機の操作を行わないでください。

例 >>> 地図スケールを変えるときには

- 1 ナビゲーション画面の[メニュー]にタップする



- 2 [地図]をタップする

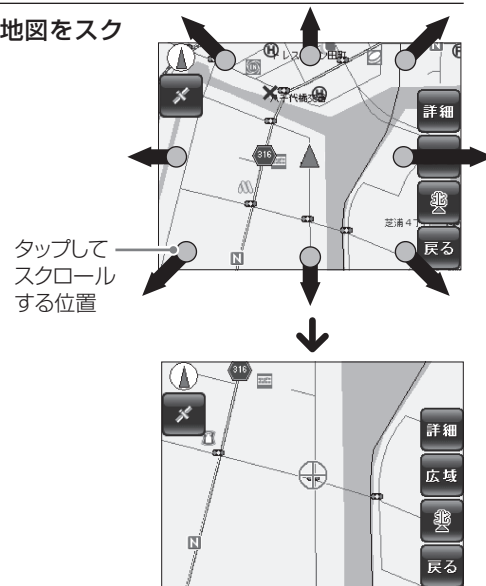


- 3 画面の右側に[広域][詳細][]が表示されます。



ヘッドアップでお使いのとき[]をタップすると、北方向を上向きに表示します。位置の移動やタップ操作で元の画面に戻ります。

- 4 見たい方向にタップして、地図をスクロールする

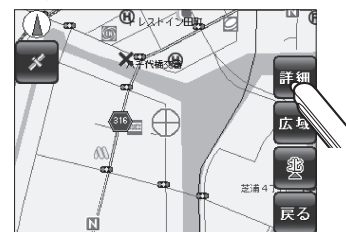


- 5 [詳細]または[広域]にタップする

[詳細]にタップすると、地図スケールが縮小され、[広域]にタップすると地図スケールが拡大されます。

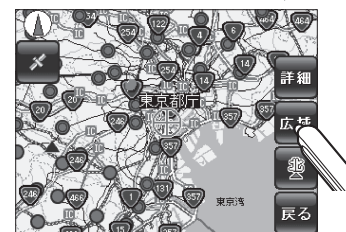
約1/6000

← 詳細



約1/64万

→ 広域



地図スケールは、14段階に切り替わります。
(ルート案内中は、9段階の表示になります。)



・ナビゲーション画面で名称や文字が重なって表示されることがあります。

基本の操作と画面表示

ナビゲーション画面を操作するには

ルート設定と操作の流れ

ルート設定の操作手順

ルートの設定は以下の手順で行います。

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタップする

2 メニュー画面より[ルート]にタップする



3 [出発地]を検索して設定する



4 [目的地] (経由地)を検索して設定する

施設周辺・住所・電話・お気に入りなどで、目的地や経由地を設定してください。経由地は8箇所まで設定できます。



5 [決定]をタップする

6 [案内開始]をタップする

目的地に到着すると、「目的地に到着しました。音声案内を終了します。」とお知らせし終了します。



- 地図上のルートが消去してください。
消去方法は[メニュー] [ルート] [案内中止]の順にタップしてください。



ルート案内中のナビゲーション画面について

地図の凡例・地図上の表示(ランドマーク)については「地図凡例」(●P.98)をご覧ください。



・ナビゲーション画面で名称や文字が重なって表示されることがあります。

No.	表示名	表示の意味																
①	目的地までの距離	ルート設定した目的地までの距離を表示します。																
②	方位表示	赤の矢印が北方向を指します。																
③	 (衛星) ボタン	GPS衛星からの受信状況等の情報を見られます。(●P.89)																
④	交差点方向案内表示	次に右左折する交差点までの距離と、交差点で曲がる方向を表示します。(●P.63)																
		交差点方向案内																
		<table><tr><td colspan="3">左折表示</td><td>直進表示</td><td colspan="3">右折表示</td><td>Uターン</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	左折表示			直進表示	右折表示			Uターン								
		左折表示			直進表示	右折表示			Uターン									
																		
分岐点での方向表示案内																		
<table><tr><td></td><td></td></tr></table>																		
																		
		立体交差や高速道の出入口、側道への右左折時に表示します。																

No.	表示名	表示の意味
⑤	警報・警告・告知表示	GPSターゲット名とアイコン、ターゲットまでの距離を表示します。(●P.68) 情報表示部は緊急度により色別で表示します。 警報(赤)・警告(黄)・告知(緑)
⑥	[メニュー] ボタン	各種メニューが表示されます。
⑦	自車位置	現在の位置を地図上に表示します。(測位時) 作動時は青色で、ルート案内時は赤色になります。
⑧	案内ルート	目的地までの道順を緑色のラインで表示します。

- 走行中、ルートからはずれてしまったときには(オートリルートについて)
オートリルートするように設定すると、走行中にルートからはずれてしまった場合には、自動的に走行している場所から目的地までのルートを探し直します。(●P.66)

★ 分岐点について

案内ルートを進行中、立体交差や高速道路の出入口などで進行方向の左側や右側に分岐路がある場合、分岐路に対する方向(斜め右(左)方向です)で、進むべき道路をお知らせすることがあります。



-  (赤)…… 3分岐以上の道路で、直進する時に表示します。
-  (赤)…… 生活道路・農道等比較的狭い道路(一方通行など道路情報がない道路)でルート案内するときに「交通規制情報なし」と表示します。
- ルート案内中の地図スケールは、詳細約1/6000から、広域約1/5万の9段階で表示します。

目的地とルート を設定する



出発地を設定する

1 ナビゲーション画面で[メニュー]に タップする

メニュー画面が表示されます。



2 [ルート]にタップする



3 現在地が出発地の場合は、[出発地]を タップする

「出発地設定しました。」と表示されます。
[OK]にタップしてください。



- 現在地以外の場所を出発地とするときは、目的地設定と同様の操作で設定してください。



住所から目的地とルートを設定する

1 出発地を設定する



- 出発地を設定する (P.36)
- ドライブの途中でどこかに立ち寄る場合は、あらかじめ経由地も設定してください。
経由地を設定したときは、「経由地を追加しました。」と表示されます。[OK]にタップしてください。

2 ナビゲーション画面で[戻る]に タップする

メニュー画面が表示されます。



3 [検索]にタップする

検索項目が表示されます。



4 [住所]にタップする

住所検索画面が表示されます。

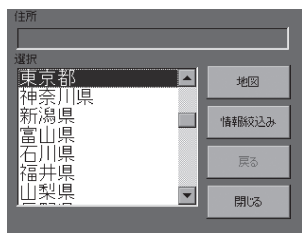


住所から目的地とルートを設定する

5 選択ウインドウのリストから、検索する都道府県にタップする

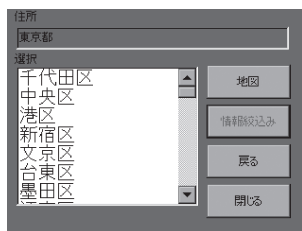


- 選択ウインドウは、右側の[▲][▼]をタップするか、スクロールバーをドラッグしてスクロールしてください。



6 [情報絞込み]にタップする

画面上部に選択した都道府県が表示され、市区町村名のリストが表示されます。



7 手順5～6と同様に、都道府県名以降の住所を順に選び、確定してから[地図]にタップする

目的地付近の地図が表示されます。



- 地域によっては、番地を指定することはできません。
- [地図]をタップすると、画面上部に表示されている住所付近の地図を表示します。
- 間違えたときは、[戻る]をタップして前の画面に戻ってください。

8 地図をスクロールし、地図上の⊕を目的地の場所に合わせて[目的地]にタップする

目的地に赤いマークがあらわれ、「目的地をセットしました。」と表示されます。



- [経由地]: 経由地があれば目的地と同様に、経由地を設定します。設定すると「経由地を追加しました。」と表示されます。[OK]にタップしてください。経由地は8箇所まで設定できます。



9 [決定]にタップする

出発地から目的地までのルートを探します。



- ルート探索に失敗した場合は、目的地の検索からやり直してください。



10 [案内開始]にタップする

ルート案内を開始します。



ルート探索により自動的にルートを設定しますが、曜日・時刻等による規制には対応しておりません。
運転するときは、必ず実際の交通規制に従ってください。

地図をスクロールして、目的地とルートを設定する

1 出発地を設定する



- 出発地を設定する(●P.36)
- ドライブの途中でどこかに立ち寄る場合は、あらかじめ経由地も設定してください。経由地を設定したときは、「経由地を追加しました。」と表示されます。[OK]にタップしてください。経由地は8箇所まで設定できます。

2 ナビゲーション画面で、スクロールして地図上の⊕を目的の場所に合わせる



- 地図の操作(●P.28)



3 [目的地]にタップする

「目的地に設定しました。」と表示されます。
[OK]にタップしてください。



4 [決定]にタップする

出発地と目的地までのルート検索します。

5 [案内開始]にタップする

ルート案内を開始します。



施設から目的地とルートを設定する

1 出発地を設定する



- 出発地を設定する(●P.36)
- ドライブの途中でどこかに立ち寄る場合は、あらかじめ経由地も設定してください。経由地を設定したときは、「経由地を追加しました。」と表示されます。[OK]にタップしてください。経由地は8箇所まで設定できます。

2 ナビゲーション画面で[戻る]にタップする

メニュー画面が表示されます。



3 [検索]にタップする

検索項目が表示されます。



4 [施設周辺]にタップする

施設検索画面が表示されます。

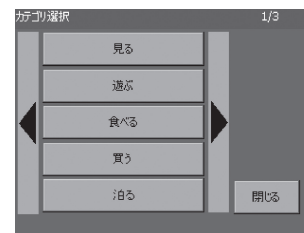


5 目的別のカテゴリを選択してタップする

サブカテゴリ画面が表示されます。



- 目的別カテゴリは、左右の[◀][▶]をタップすると、前後のページを表示します。
- 施設により、店名等まで同様にタップして選択してください。



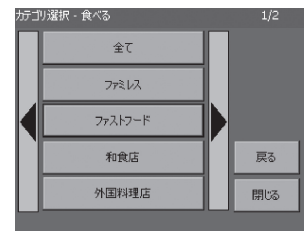
●カテゴリ一覧表

見る	泊まる	ガソリンスタンド
遊ぶ	温泉	交通
食べる	イベント	公共機関
買う	コンビニ	その他

※カテゴリ情報をサブカテゴリで細かく分けます。

6 サブカテゴリを選択してタップする

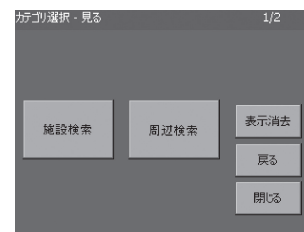
- 情報絞り込み画面が表示されます。
- サブカテゴリがなくなると、「全て」と表示されます。タップして情報絞り込み画面を表示させてください。



7 施設の場所を絞り込むときは[施設検索]をタップ、情報を表示させたいときは[周辺検索]にタップする



- [施設検索]をタップした場合は、手順8に進んでください。
- [周辺検索]を選んだ場合は手順10に進んでください。検索の範囲は約5kmです。

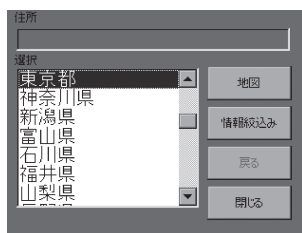


施設から目的地とルートを設定する

8 選択ウインドウのリストから、検索する都道府県にタップする



- 選択ウインドウは、右側の[▲][▼]をタップするか、スクロールバーをドラッグしてスクロールしてください。

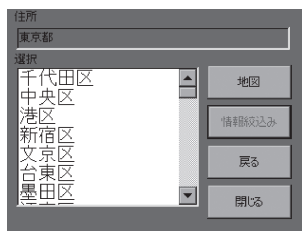


9 [情報絞り込み]で都道府県以降の住所を順に選び、[情報一覧]にタップする

住所で絞り込まれた施設を、情報一覧画面が表示されます。

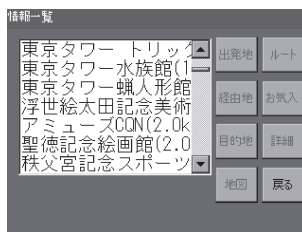


- 情報一覧画面は、近い施設から順にリスト表示されます。
- 選択ウインドウは、右側の[▲][▼]をタップするか、スクロールバーをドラッグしてスクロールしてください。



10 情報一覧画面から目的の施設を選択して、[目的地]にタップする

[目的地に設定しました。]と表示されます。
[OK]にタップしてください。



- 選択ウインドウは、右側の[▲][▼]をタップするか、スクロールバーをドラッグしてスクロールしてください。
- [出発地]：出発地を設定します。
- [ルート]：出発地と目的地が設定されているときに、そのルートを探します。
- [経由地]：経由地を設定します。経由地は8箇所まで設定できます。
- [お気に入り]：
：お気に入りに登録できます。
- [目的地]：目的地を設定します。
- [詳細]：選択した項目のメモ、マップコード等、登録・設定されている情報が表示されます。
- [地図]：施設付近の地図を表示します。
- [閉じる]：お気に入り検索の画面に戻ります。
- [出発地][経由地][目的地][お気に入り]を設定したときは、確認メッセージが表示されます。[OK]にタップしてください。

11 [ルート]にタップする

現在地から目的地までのルートを探します。



12 [案内開始]にタップする

ルート案内を開始します。



電話番号から目的地とルートを設定する

1 出発地を設定する



- 出発地を設定する(●P.36)
- ドライブの途中でどこかに立ち寄る場合は、あらかじめ経由地も設定してください。経由地を設定したときは、「経由地を追加しました。」と表示されます。[OK]にタップしてください。

2 ナビゲーション画面で[戻る]にタップする

メニュー画面が表示されます。



3 [検索]にタップする

検索項目が表示されます。



4 [電話]にタップする

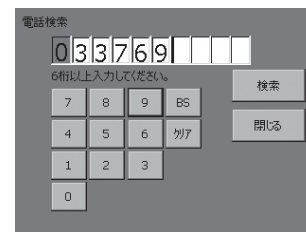
電話検索画面が表示されます。



5 数字にタップして、電話番号を入力する



- あらかじめ市外局番の最初の「0」は入力されています。
- 6桁(0を含む)以上の数字を入力してください。
- [BS]：一つ前の数字を消去します。
- [クリア]：数字を全て消去します。



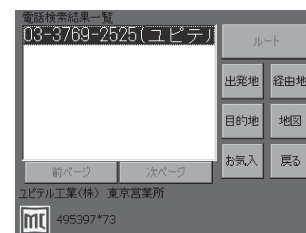
6 [検索]にタップする

電話検索結果一覧画面が表示されます。

7 複数の候補が表示されたときは、目的の施設を選択して[目的地]にタップする



- 選択ウィンドウの下の方の[前ページ] [次ページ]で施設を選択してください。
- [目的地]：目的地を設定します。
- [ルート]：出発地と目的地が設定されているときに、そのルートを探索します。
- [地図]：施設付近の地図を表示します。
- [出発地]：目的地の設定と同様に、出発地を設定します。
- [経由地]：経由地があれば目的地と同様に、経由地を設定します。経由地は8箇所まで設定できます。
- [お気に入り]：お気に入りに登録できます。(●P.52)
- [戻る]：電話検索の画面に戻ります。
- 画面下部に施設のマップコードが表示されます。(●P.56)
- [出発地] [経由地] [目的地] [お気に入り]を設定したときは、確認メッセージが表示されます。[OK]にタップしてください。



電話番号から目的地とルートを設定する

8 [ルート]にタップする

出発地から目的地までのルートを探索します。

9 [案内開始]にタップする

ルート案内を開始します。



- ルート探索に失敗した場合は、目的地の検索からやり直してください。



お気に入り登録から目的地とルートを設定する

お気に入り登録について詳しくは、52ページをご覧ください。

1 出発地を設定する



- 出発地を設定する (●P.36)
- ドライブの途中でどこかに立ち寄る場合は、あらかじめ経由地も設定してください。経由地を設定したときは、「経由地を追加しました。」と表示されます。[OK]にタップしてください。

2 ナビゲーション画面で[戻る]にタップする

メニュー画面が表示されます。



3 [検索]にタップする

検索項目が表示されます。



4 [お気に入り]にタップする

地図画面に[一覧]ボタンと[追加]ボタンが表示されます。



お気に入り登録から目的地とルートを設定する

5 [一覧]にタップする

お気に入り一覧画面が表示されます。

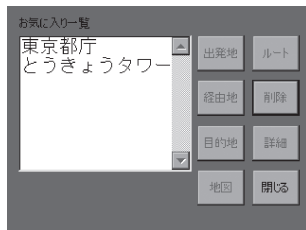


6 お気に入り一覧のリストから、目的の施設を選択して[目的地]にタップする

[目的地に設定しました。]と表示されます。
[OK]にタップしてください。

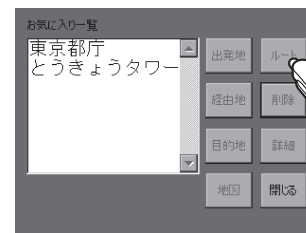


- 選択ウインドウは、右側の[▲][▼]をタップするか、スクロールバーをドラッグしてスクロールしてください。
- [出発地] : 出発地を設定します。
- [ルート] : 出発地と目的地が設定されているときに、そのルートを探します。
- [経由地] : 経由地を設定します。経由地は8箇所まで設定できます。
- [削除] : 選択している項目をお気に入り一覧から削除します。
- [目的地] : 目的地を設定します。
- [詳細] : 選択した項目のメモ、マップコード等、登録・設定されている情報が表示されます。
- [地図] : 施設付近の地図を表示します。
- [閉じる] : お気に入り検索の画面に戻ります。
- [出発地][経由地][目的地][お気に入り]を設定したときは、確認メッセージが表示されます。[OK]にタップしてください。



7 [ルート]にタップする

現在地から目的地までのルートを探します。



8 [案内開始]にタップする

ルート案内を開始します。



- ルート探索に失敗した場合は、目的地の検索からやり直してください。



お気に入りの場所を登録する

お気に入り登録は、自宅等、よく目的地に設定する場所を100件まで登録しておくことができます。登録数が100件を超えたときは、不要な地点を削除してから登録してください。

1 検索等で、目的地付近の地図を表示させる



- 地図画面の操作(●P.28)
- 住所検索(●P.37)
- 施設検索(●P.42)
- 電話番号検索(●P.46)
- マップコード(●P.54)



2 [メニュー]にタップする

メニュー画面が表示されます。

3 [検索]にタップする

検索項目が表示されます。



4 [お気に入り]にタップする

地図画面に[一覧]ボタンと[追加]ボタンが表示されます。



5 [追加]にタップする

お気に入り登録画面が表示されます。

地図画面に[一覧]ボタンと[追加]ボタンが表示されます。

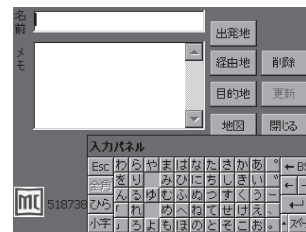


6 登録する場所の名前と、メモを書き込む(●P.58)

「名前」入力ウィンドウには50文字、「メモ」入力ウィンドウには200文字書き込むことができます。

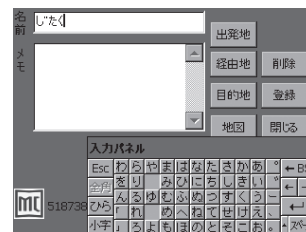


- 画面下部に施設のマップコードが表示されます。(●P.56)



7 [登録]にタップする

設定した地点がお気に入りに登録されます。



マップコードから目的地とルートを設定する

マップコードについて詳しくは、56ページをご覧ください。

1 出発地を設定する



- 出発地を設定する(●P.36)
- ドライブの途中でどこかに立ち寄る場合は、あらかじめ経由地も設定してください。経由地を設定したときは、「経由地を追加しました。」と表示されます。[OK]にタップしてください。経由地は8箇所まで設定できます。

2 ナビゲーション画面で[戻る]にタップする

メニュー画面が表示されます。



3 [MC] (マップコード) にタップする

マップコード画面が表示されます。



4 数字にタップして、マップコードを入力する

10桁までの数字を入力します。*のあとに2桁入力することにより、さらに位置情報を絞ることができます。



- [BS] : 一つ前の数字を消去します。
- [クリア] : 数字を全て消去します。



- 画面上部に現在地のマップコードが表示されます。
- [地図] : 施設付近の地図を表示します。
- [出発地] : 目的地の設定と同様に、出発地を設定します。
- [経由地] : 経由地があれば目的地と同様に、経由地を設定します。経由地は8箇所まで設定できます。
- [出発地] [経由地] [目的地] [お気に入り] を設定したときは、確認メッセージが表示されます。[OK]にタップしてください。

5 [目的地] にタップする

[目的地に設定しました。]と表示されます。[OK]にタップしてください。

6 [地図] か [閉じる] にタップする

7 [ルート] にタップする



8 [決定] にタップする

現在地から目的地までのルートを探索します。



9 [案内開始] にタップする

「案内を開始します。」と表示して、ルート案内が始まります。



目的地とルートを設定する

マップコードから目的地とルートを設定する

マップコードを調べる

マップコードは、株式会社デンソーが開発した位置情報のことです。日本全国のあらゆる位置情報を数字(最大10桁で30m×30m)で特定できます。たとえば、東京都庁のマップコードは「668312」です。

さらに「*」のあとの2桁により、約3m×3mまで位置情報を絞ることができます。本機では、電話番号検索画面とお気に入り登録画面でマップコードが表示されます。

マップコードについて詳しくは、以下のホームページを参照してください。

<http://guide2.e-mapcode.com/>

1 検索等で、マップコードを調べたい場所の地図を表示させる



2 [メニュー]にタップする

メニュー画面が表示されます。

3 [MC](マップコード)にタップする

マップコード画面が表示されます。
地図に表示されている場所のマップコードが画面上部に表示されます。



ルート案内を中止する

目的地に到着し音声案内を終了したときに、案内ルートを消去する操作です。

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタップする

メニュー画面が表示されます。



2 [ルート]にタップする

ルート設定のメニュー項目が表示されます。



3 [案内中止]にタップする

ルート案内を中止して、ルートを消去します。

自転車位置のマークは赤から青に変わります。



文字入力について

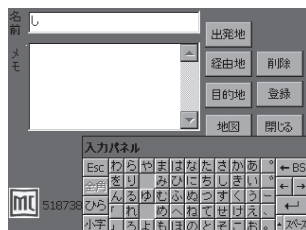
「お気に入りの場所」登録は、次の操作で文字入力してください。
入力できるのは、ひらがなとカタカナです。

お気に入りの「じたく」を登録するには

1 名前の項目にタップする

入力パネルが表示されます。

2 「し」をタップする



- [ひら]をタップするとひらがな、[カタ]をタップするとカタカナの入力になります。
(漢字等への変換はできません)

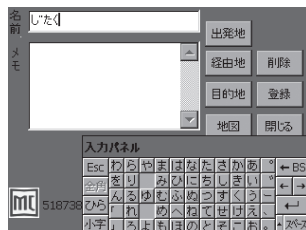


3 「じたく」をタップし入力する

50文字入力することができます。



- メモの項目も同様に200文字入力できます。
- 名称の変更を行うときは、[更新]をタップしてください。
- 登録を消去するときは、[削除]をタップしてください。



環境設定



地図の色を設定する

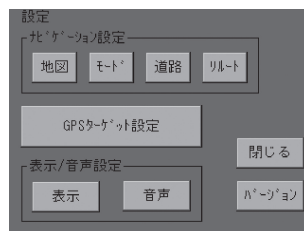
ナビゲーション画面の昼と夜の色を切り替える設定です。(工場出荷時は「オート」)

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタップする

2 メニュー画面で[設定]にタップする

3 設定画面のナビゲーション設定で、[地図]にタップする

ナビゲーション設定の地図画面が表示されます。

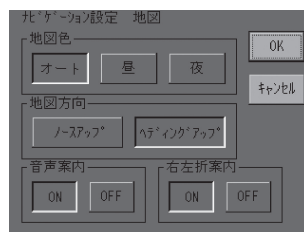


4 地図色の[オート][昼][夜]から、選択する設定にタップする

[オート] : GPSの時刻情報を使用し、季節に応じて昼画面と夜画面が、自動的に変わります。

[昼] : 常に昼画面で表示します。

[夜] : 常に夜画面で表示します。



●昼画面の例



●夜画面の例

5 設定を終えたら、[OK]にタップする

表示方向の設定

ナビゲーション画面、レーダースコープで地図の向きを切り替える設定です。「ノースアップ」と「ヘディングアップ」を切り替えます。(工場出荷時は「ヘディングアップ」)

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタップする

2 メニュー画面で[設定]にタップする

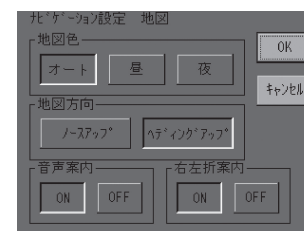
3 設定画面のナビゲーション設定で、[地図]にタップする

ナビゲーション設定の地図画面が表示されます。

4 地図方向の[ノースアップ][ヘディングアップ]から、選択する設定にタップする

ノースアップ : 地図は常に北方向を上向きに表示します。

ヘディングアップ : 地図は常に進行方向を上向きに表示します。



●ノースアップの例



●ヘディングアップの例

5 設定を終えたら、[OK]にタップする

音声案内の設定

音声案内をする／しないを設定します。(工場出荷時は「ON」)

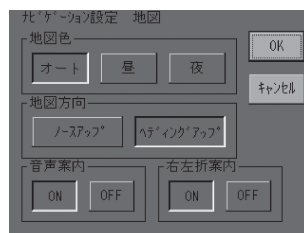
1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタップする

2 メニュー画面で[設定]にタップする

3 設定画面のナビゲーション設定で、[地図]にタップする
ナビゲーション設定の地図画面が表示されます。

4 音声案内の[ON][OFF]から、選択する設定にタップする

[ON] : 音声案内をします。
[OFF] : 音声案内をしません。



5 設定を終えたら、[OK]にタップする

交差点方向案内の設定

ルート案内時に、交差点方向案内表示をする／しないを設定します。(工場出荷時は「ON」)

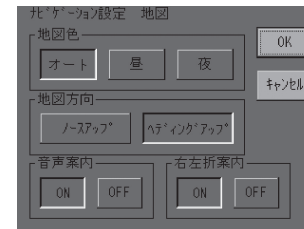
1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタップする

2 メニュー画面で[設定]にタップする

3 設定画面のナビゲーション設定で、[地図]にタップする
ナビゲーション設定の地図画面が表示されます。

4 右左折案内の[ON][OFF]から、選択する設定にタップする

[ON] : ルート案内時に、交差点方向案内を表示します。
[OFF] : 交差点方向案内を表示しません。



●右左折案内「ON」の例



●右左折案内「OFF」の例

5 設定を終えたら、[OK]にタップする

車輛から外して使用する設定

自動車での使用の他に、ブラケットから外して持ち歩くときに設定します。(工場出荷時は「自動車モード」)

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタップする

2 メニュー画面で[設定]にタップする

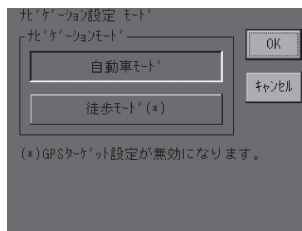
3 設定画面のナビゲーション設定で、[モード]にタップする
ナビゲーション設定のモード画面が表示されます。

4 [自動車モード][徒歩モード]から、選択する設定にタップする

[自動車モード] : 車輛の取付スタンドにセットして使用するときの設定です。

[徒歩モード]* : 徒歩で移動するときの設定です。

※ GPSターゲット設定が無効になります。(ターゲットの警報・警告・告知をしません)



5 設定を終えたら、[OK]にタップする

ルート探索時の設定

自動車モード(●P.64)で使用するときに、ルート探索で「有料道路を利用する」を設定します。(工場出荷時は「有料道路を利用する」)

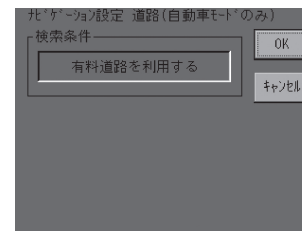
1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタップする

2 メニュー画面で[設定]にタップする

3 設定画面のナビゲーション設定で、[道路]にタップする
ナビゲーション設定の道路画面が表示されます。

4 検索条件の[有料道路を利用する]を選択する設定にタップする

[有料道路を利用する](自動車モードのみ)
: ルート探索時に、有料道路を利用したルートを設定します。



5 設定を終えたら、[OK]にタップする

オートリルトの設定

オートリルトは、ルート案内時に探索したルートから離れた道路を走行している場合、その道路から目的地までを探索します。(工場出荷時は「ON」、オートリルトを行う距離「100メートル」、有料道路「300メートル」)

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタップする

2 メニュー画面で[設定]にタップする

3 設定画面のナビゲーション設定で、[リルト]にタップする

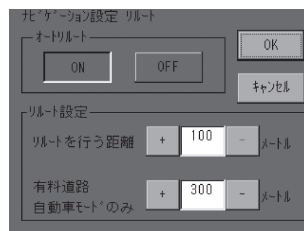
ナビゲーション設定のリルト画面が表示されます。

4 オートリルトの[ON][OFF]から、選択する設定にタップする

[ON] : 案内走行時に、探索したルートから離れた道路を走行すると、オートリルトをします。

[OFF] : オートリルトをしません。

※ [ON]に設定した場合は、手順5でリルト設定を設定してください。



5 リルト設定の「リルトを行う距離」と、「有料道路 自動車モードのみ」を、[+][-]をタップして設定する

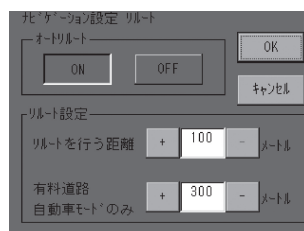
オートリルトを行う距離を設定します。

「リルトを行う距離」

: 一般道走行中に、探索したルートから設定した距離以上離れるとオートリルトを行います。(100m~1000m)

「有料道路 自動車モードのみ」

: 高速道路走行中に、探索したルートから設定した距離以上離れるとオートリルトを行います。(100m~1000m)



6 設定を終えたら、[OK]にタップする

GPS ターゲット識別

GPS ターゲット識別について

GPSシステムを利用して、固定設置のレーダー式オービスやHシステム、ループコイル式オービス、そしてLHシステムも、警報表示と音声でお知らせします。また、固定設置式のオービスだけでなく、交通監視システムやNシステム、そして、過去の取締りや検問がよく行われたエリア等、ターゲットを識別してお知らせします。(GPS18識別警報)

本機に登録されているGPSターゲットに近づくと、ターゲットの種類を識別し、地図上にアイコンで表示します。同時に画面下へ表示(警報・警告・告知)と、チャイム音と音声でお知らせします。



情報表示部は緊急度により色別で表示します。
警報(赤)・警告(黄)・告知(緑)

GPSターゲット識別

●GPSターゲットの警報・警告・告知一覧

No.	ターゲット名	情報表示色	アイコン表示	警報・告知音声(例)	参照ページ
①	ループコイル	赤 (警報)		『ループコイルです』	➡P.69
②	LHシステム			『LHシステムです』	➡P.69
③	新Hシステム			『Hシステムです』	➡P.69
④	レーダー式オービス			『レーダーです』	➡P.69
⑤	Nシステム			『Nシステムです』	➡P.70
⑥	トンネル出口			『トンネル出口付近…です』	
⑦	取締エリア	赤 (警報)		『取締エリアです』	➡P.70
⑧	検問エリア			『検問エリアです』	➡P.70
⑨	交通監視システム	黄 (警告)		『交通監視システムです』	➡P.70
⑩	交差点監視			『交差点監視エリアです』	➡P.71
⑪	信号無視抑止			『信号無視抑止システムです』	➡P.71
⑫	事故多発エリア			『事故多発エリアです』	➡P.71
⑬	警察署	緑 (告知)		『警察署です』	➡P.71
⑭	道の駅			『道の駅です』	➡P.71
⑮	サービスエリア			『サービスエリアです』	➡P.71
⑯	パーキングエリア			『パーキングエリアです』	➡P.71
⑰	HWオアシス (ハイウェイオアシス)			『ハイウェイオアシスです』	➡P.71
⑱	HWラジオ (ハイウェイラジオ)			『ハイウェイラジオエリアです』	➡P.72

GPSターゲットの種類

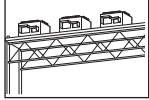
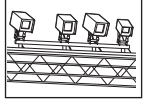
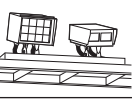
GPSターゲットの内容は、以下のとおりです。それぞれのGPSターゲットについて情報表示[表示]、音声[音声]の設定ができます。

→GPSターゲットの警報・警告・告知をカスタマイズする(➡P.78)

GPSターゲット	取締りの内容
レーダー式オービス(固定設置) 新Hシステム式オービス	1. レーダー波を使って算出する方法(レーダー方式) 取締りレーダー波を対象の車に向けて発射し、その反射波の周波数変化(ドップラー効果)で速度を算出します。 新Hシステムは、同じ電波を用いる自動取締り機ですが、種類の異なる電波(周波数は同一)を使用しています。 - ターゲットの手前約1km/500m/通過を警報します。(高速道では2kmが追加されます) - 警報ポイントが約1km以内のときは、『1km先に』または『この先に』とアナウンスし、約500m以内のときは、距離に応じて『500m先に/300m/200m/100m/すぐ先に』のいずれかでお知らせします。
ループコイル式オービス LHシステム式オービス	2. 距離と時間で算出する方法(ループコイル式・LHシステム・光電管) 一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチ等が使われています。 - ターゲットの手前約1km/500m/通過を警報します。(高速道では2kmが追加されます) - 警報ポイントが約1km以内のときは、『1km先に』または『この先に』とアナウンスし、約500m以内のときは、距離に応じて『500m先に/300m/200m/100m/すぐ先に』のいずれかでお知らせします。



GPSターゲット識別

GPS ターゲット	取締りの内容
Nシステム	「自動車ナンバー読み取り装置」の略称で、その名のとおり走行中の自動車のナンバーを道路路上に設置した赤外線カメラにより自動的に読み取り、そのデータを各都道府県の警察本部等に専用線を通して送信する装置で、自動車を利用した犯罪の捜査や盗難車輛の検挙、発見等を効率的に行うことを目的に開発、導入されたものです。    ●旧型 ●現行型 ●最新型 Nシステムは約300m手前で表示・音声でお知らせします。 未登録の場合は、お知らせできません。
通過告知	オービスの撮影ポイントの通過をお知らせします。 ※ 撮影想定ポイントの通過を告知するため、オービスの直下ではなく、通過前にお知らせします。
取締エリア	過去に取締りがよく行われたエリアがあらかじめメモリーされています。そのエリアの手前約1km/500mで警報します。(高速道では2kmが追加されます) ※ 取締エリアは、過去のデータに基づいてメモリーされていますが、常に行われている訳ではありません。目安としてお考えください。
検問エリア	過去に検問がよく行われたエリアがあらかじめメモリーされています。そのエリアの手前約1km/500mで警報します。(高速道では2kmが追加されます) ※ 検問エリアは、過去のデータに基づいてメモリーされていますが、常に行われている訳ではありません。目安としてお考えください。
交通監視システム	交通監視システムとは、「画像処理式交通流計測システム」等と言われているシステムで、道路路上に設置したCCDカメラで撮影した画像を処理し、交通量、速度、車種等を計測するものです。 交通監視システムは約300m手前で、表示・音声でお知らせします。 - 未登録の場合は、お知らせできません。 - 交通監視システムは一般道にのみ設置されています。

GPS ターゲット	取締りの内容
交差点監視	交差点で検問が行われたことのあるポイントです。 交差点監視は約300m手前で、表示・音声でお知らせします。 未登録の場合は、お知らせできません。
信号無視抑止	信号無視抑止システムは信号無視車輛をカメラで撮影するシステムで、スピード取締りの実績はありません。 信号無視抑止は約300m手前で、表示や音声でお知らせします。 未登録の場合は、お知らせできません。 現在、信号無視抑止は一般道にのみ設置されています。
事故多発エリア	過去に事故が多発しているエリアです。 事故多発エリアは約300m手前で、表示や音声でお知らせします。 未登録の場合は、お知らせできません。
警察署	警察署は約500m手前で、表示や音声でお知らせします。 未登録の場合は、お知らせできません。
道の駅	全国の道の駅があらかじめ登録されています。 道の駅は約1km/500m手前で、表示や音声でお知らせします。 未登録の場合は、お知らせできません。
サービスエリア	全国のサービスエリアがあらかじめ登録されています。 サービスエリアは約2km(高速道)/1km/500m手前で、表示や音声でお知らせします。 未登録の場合は、お知らせできません。
パーキングエリア	全国の高速道パーキングエリアがあらかじめ登録されています。 パーキングエリアは約2km(高速道)/1km/500m手前で、表示や音声でお知らせします。 未登録の場合は、お知らせできません。
ハイウェイオアシス(HWオアシス)	全国の高速道ハイウェイオアシスがあらかじめ登録されています。 HWオアシスは約2km(高速道)/1km/500m手前で、表示や音声でお知らせします。 未登録の場合は、お知らせできません。

GPS ターゲット	取締りの内容
ハイウェイラジオ (HW ラジオ)	全国のハイウェイラジオ受信エリアがあらかじめ登録されています。 HW ラジオは受信エリアの手前約100mで、表示や音声でお知らせします。 未登録の場合は、お知らせできません。

取締りのミニ知識

スピード違反の取締りかた

大きく分けて、3つの方法があります。

1. 距離と時間で算出する方法(ループコイル式・LHシステム・光電管)

一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチ等が使われています。

※ 本機はGPS測位機能により、GPSターゲットデータとして登録されていますので、設置場所を知らせることができます。

2. レーダー波を使って算出する方法(レーダー方式)

取締りレーダー波を対象の車に向けて発射し、その反射波の周波数変化(ドップラー効果)で速度を算出します。



現在、スピード違反の取締りには、この方法が多く採用されています。また、対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しない狙い撃ち的な取締りができる、ステルス型のスピード測定装置もあります。

※ 本機はレーダー波受信機能がありませんので、検知することができませんが、固定式でレーダー波を使用した、レーダー式オービスやHシステムは、GPS測位機能により、GPSターゲットとして登録されていますので、設置場所を知らせることができます。

3. 追走して測定する方法(追尾方式)

指針を固定できるスピードメーターを搭載している白バイやパトカーで、対象の車を追走して速度を測ります。

固定式オービスの、レーダー式オービス・Hシステム・ループコイル式・LHシステムは本機に、GPSターゲットデータとして登録しておりますので、設置場所を知らせることができます。

※新規設置された固定式オービスは、お知らせできません。

ローカルモード、ドライブモードの設定

本機の警報・警告・告知機能は、次の3つのモードが選択できます。

ローカルエリア登録(●P.76)をしていただいたうえで、使用時に最適なモード「オート」、「ローカル」、「ドライブ」を選択してご使用ください。

「オート」	ローカルモードとドライブモードを自動で切り替えるモードです。
「ローカル」	ふだんの生活圏(ローカルエリア)内でのご使用を想定し、必要最低限の警報・警告・告知をONに設定しています。
「ドライブ」	ふだんの生活圏(ローカルエリア)外へ遠出する場合等を想定して警報・警告・告知をONに設定しています。

※ お買い求め時の設定とご使用になる環境が合わない場合は、それぞれのターゲットの設定をカスタマイズしてお使いください。



動作モードを設定するには

お買い上げ時には、「オート」に設定されています。

※ローカルエリアを登録しないと、オートでは作動しません。

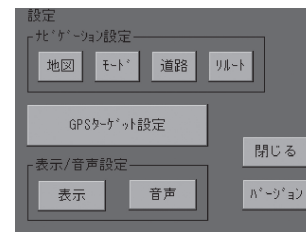
1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタップする

メニュー画面が表示されます。

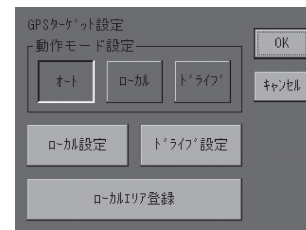
2 メニュー画面で[設定]にタップする

3 設定画面で[GPSターゲット設定]にタップする

GPS ターゲット設定画面が表示されます。



4 [オート][ローカル][ドライブ]から、設定するモードにタップする

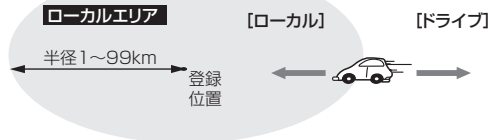


ローカルモード、ドライブモードの設定

ローカルエリア登録

ふだんの生活圏(ローカルエリア)を設定します。起点とする場所と、行動する半径を設定します。この設定では、設定した場所が自動的にローカルエリアの中心となります。設定はご自宅等、お使いになるエリアの中心となる場所で行ってください。

登録設定を始める前に、本機がGPS測位をしていることを確認してください。



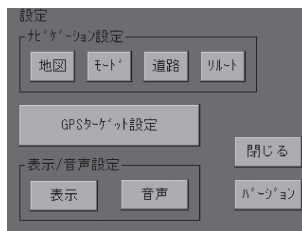
1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタップする

メニュー画面が表示されます。

2 メニュー画面で[設定]にタップする

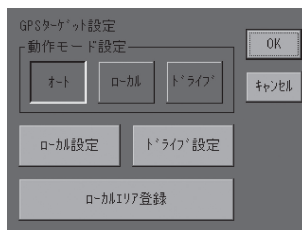
3 設定画面で[GPSターゲット設定]にタップする

GPSターゲット設定画面が表示されます。



4 [ローカルエリア登録]にタップする

ローカルエリア登録画面が表示されます。

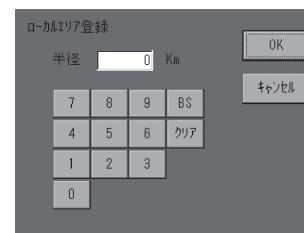


5 [1]~[9]、[0]にタップする

数字キーにタッチするとカーソルが移動して、ローカルエリアの半径が入力されます。



- ローカルエリアの半径を1~99km(1km単位)で設定できます。
- [BS]：カーソルの前の数字を消去します。
- [クリア]：入力した数字を0に戻します。
- 「登録に失敗しました」や「0kmは設定できません」と表示されたときには、メッセージにタッチして、一つ前の画面からやり直してください。



6 設定を終えたら、[OK]にタップする

GPSターゲットの警報・警告・告知をカスタマイズする

走行する道路を選択する

GPSターゲットの警報・警報・告知が走行環境に合わせたものになるように設定できます。(工場出荷時は「オール」)

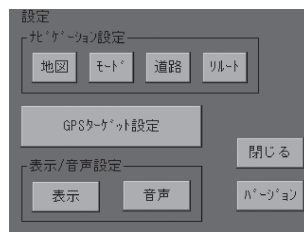
オート	走行している道路に応じてターゲットをお知らせします。
高速道	高速道のターゲットのみお知らせします。
一般道	一般道のターゲットのみお知らせします。
オール	一般道および高速道の全てのターゲットをお知らせします。

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタップする

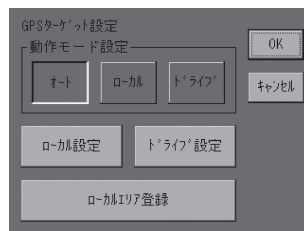
2 メニュー画面で[設定]にタップする

3 設定画面で[GPSターゲット設定]にタップする

GPSターゲット設定画面が表示されます。



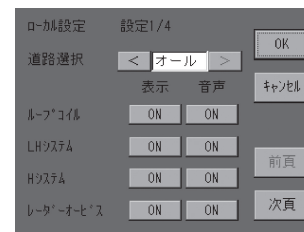
4 [ローカル設定][ドライブ設定]から、設定を変更するモードをタップする



5 道路選択の[<][>]にタップして、走行する道路を選択する

[オート][高速道][一般道][オール]が順に表示されます。

※右の表示はローカル設定の選択画面です。



6 設定を終えたら、[OK]をタップする

GPSターゲットの警報・警告・告知を設定する

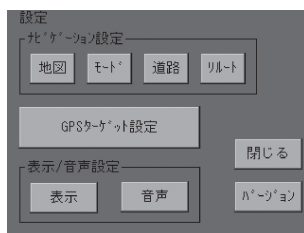
お好みや使用環境により、それぞれの設定をカスタマイズしてください。

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタップする

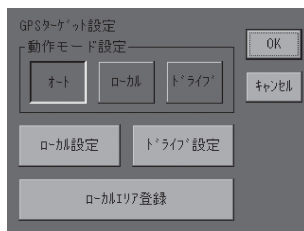
2 メニュー画面で[設定]にタップする

3 設定画面で[GPSターゲット設定]にタップする

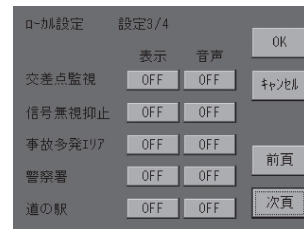
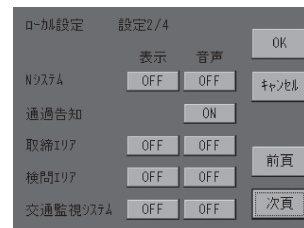
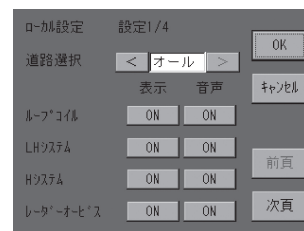
GPSターゲット設定画面が表示されます。



4 [ローカル設定][ドライブ設定]から、設定を変更するモードをタップする



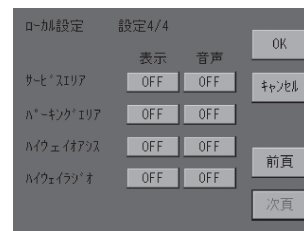
5 [次頁][前頁]をタップして、設定を変更するGPSターゲットを表示させる



6 表示、音声の[ON][OFF]にタップして、設定を変更する

表示「ON」：ナビゲーション画面下部にGPSターゲットの情報を表示します。

音声「ON」：GPSターゲットの警報・警告・告知を音声でお知らせします。



7 設定を終えたら、[OK]をタップする

GPSターゲットの警報・警告・告知をカスタマイズする

●お買い上げ時のGPSターゲットの警報・警告・告知設定

工場出荷時は、「ローカル」「ドライブ」で次のように設定されています。

ターゲット名	ローカル		ドライブ	
	表示	音声	表示	音声
ループコイル	ON	ON	ON	ON
LHシステム	ON	ON	ON	ON
新Hシステム	ON	ON	ON	ON
レーダー式オービス	ON	ON	ON	ON
Nシステム	OFF	OFF	ON	ON
通過告知		ON		ON
取締エリア	OFF	OFF	ON	ON
検問エリア	OFF	OFF	ON	ON
交通監視システム	OFF	OFF	ON	ON
交差点監視	OFF	OFF	OFF	OFF
信号無視抑止	OFF	OFF	OFF	OFF
事故多発エリア	OFF	OFF	OFF	OFF
警察署	OFF	OFF	OFF	OFF
道の駅	OFF	OFF	OFF	OFF
サービスエリア	OFF	OFF	OFF	OFF
パーキングエリア	OFF	OFF	OFF	OFF
HWオアシス (ハイウェイオアシス)	OFF	OFF	OFF	OFF
HWラジオ (ハイウェイラジオ)	OFF	OFF	OFF	OFF

輝度の設定

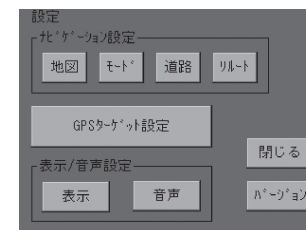
表示画面の輝度を5段階から選択できます。(工場出荷時は、昼間時「最大」)

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタップする

2 メニュー画面で[設定]にタップする

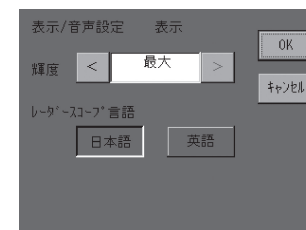
3 設定画面の表示／音声設定で、[表示]にタップする

表示／音声設定の表示画面が表示されます。



4 輝度(昼間時)の[<][>]にタップして、輝度を選択する

「最小」「1」「2」「3」「最大」の5段階から、輝度を選択できます。



5 設定を終えたら、[OK]をタップする

ターゲット名の表示言語を切り替える

ターゲット名表示を「日本語」と「英語」から選択できます。（工場出荷時は「日本語」）

※レーダースコープのターゲット名称のみに適用されます。

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタップする

2 メニュー画面で[設定]にタップする

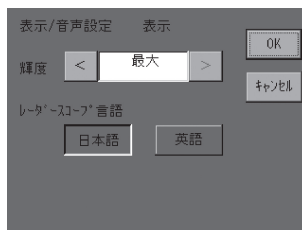
3 設定画面の表示／音声設定で、[表示]にタップする

表示／音声設定の表示画面が表示されます。

4 [日本語][英語]から、設定する表示言語にタップする

[日本語]：警報を日本語で表示します。

[英語]：警報を英語で表示します。



5 設定を終えたら、[OK]をタップする

音量の設定

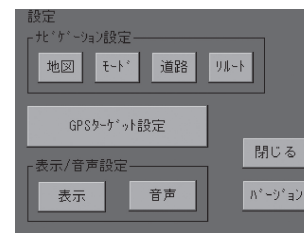
音声の音量を5段階から選択できます。（工場出荷時は「最大」）

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタップする

2 メニュー画面で[設定]にタップする

3 設定画面の表示／音声設定で、[音声]にタップする

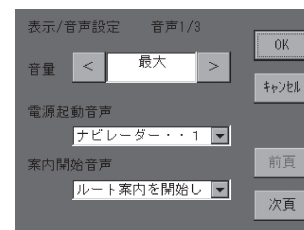
表示／音声設定の音声画面が表示されます。



4 音量の[<][>]にタップして、音量を選択する

[消音][1][2][3][最大]の5段階から、音量を選択できます。

[消音]のときは、ナビゲーションやターゲット警報等、全ての音声案内をしません。



5 設定を終えたら、[OK]をタップする

オリジナルの音声を使う

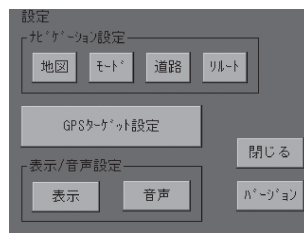
電源起動時等には、オリジナル音声を選択することができます。

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタップする

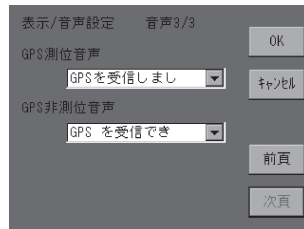
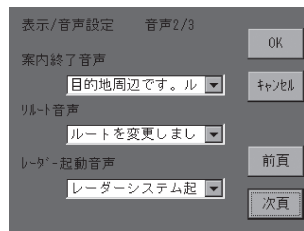
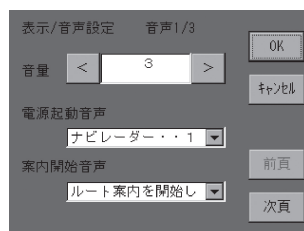
2 メニュー画面で[設定]にタップする

3 設定画面の表示／音声設定で、[表示]にタップする

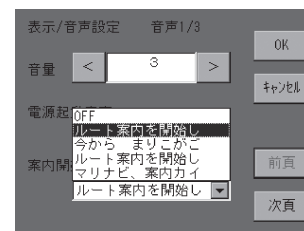
表示／音声設定の音声画面が表示されます。



4 [前頁][次頁]にタップして、変更するオリジナル音声を選択する



5 設定したいオリジナル音声の[▼]にタップする



6 設定を終えたら、[OK]をタップする

●オリジナル音声一覧

設定項目	設定内容
電源起動	OFF(音声なし)
	ナビレーダーシステムを起動します(1)
	ナビレーダーシステム起動します(2)
	まりこ、全システム起動
案内開始	マリナビ、起動しちやいます
	OFF(音声なし)
	ルート案内を開始します。実際の交通規制に従って走行してください
	いまから、まりこがご案内します
案内終了	ルート案内を開始します。安全運転してください
	マリナビ、案内カイシー。気をつけて運転してね
	OFF(音声なし)
	目的地周辺です。ルート案内を終了します
	ルート案内を終了します
	もうすぐ目的地だよ。お疲れ様でした
	マリナビ、案内シュアリー

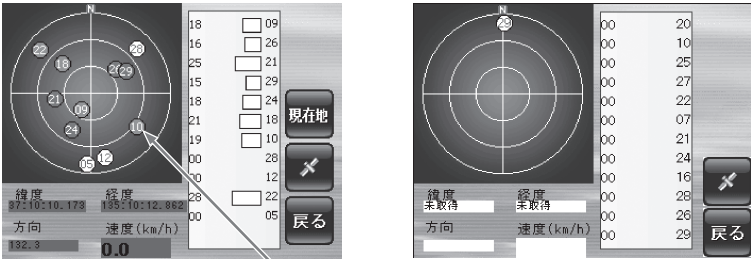
設定項目	設定内容
リルート	OFF(音声なし)
	ルートを変更しました
	ルートを切り替えました
	ルート変更
	こんどは、こっちから行くね
レーダースコープ 起動	OFF(音声なし)
	レーダーシステム起動
	レーダー起動
	レーダーシステム、起動します
	レーダー画面に切り替えるね
GPS測位	OFF(音声なし)
	GPSを受信しました
	衛星を捕捉
	GPS、受信しました
	衛星みーつけ
GPS非測位	OFF(音声なし)
	GPSを受信できません
	衛星を捕捉できません
	GPSロストしました
	衛星みっけらんない

ナレーション 鈴木麻里子

GPSの測位状況を見る

1 ナビゲーション画面で[✕](衛星)にタップする

GPS衛星からの電波受信状況を表示します。

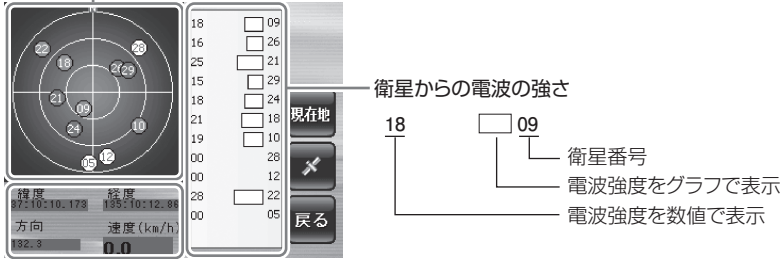


●GPS測位したとき

●GPS測位できないとき

天空図
各衛星の位置と受信状況を表示します。

赤●	GPS衛星を捕捉したときの表示
薄赤○	GPSを捕捉できないときの表示
白○	GPSを利用できないときの表示



緯度・経度：現在地の緯度と経度を表示
方向：北を0度として時計回りの角度で表示
速度：移動速度をkm/hで表示

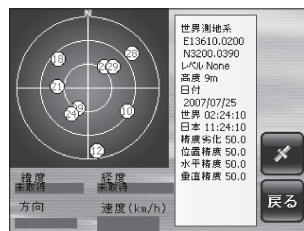
GPS ステータスを見る

GPSの測位状況を表示します。

1 ナビゲーション画面で[✕](衛星)にタップする

2 GPS測位状況画面で[✕](衛星)にタップする

GPS衛星から電波を受信して、各データを表示します。



3 現在地にタップする

ナビゲーション画面が現在地の画面になります。



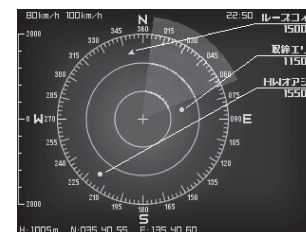
レーダースコープに切り替える

ナビゲーションの他にも、警報の情報だけに特化して近未来的なレーダースコープで表示するレーダースコープスタイルに切り替えてご利用いただけます。

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタップする

2 メニュー画面の[レーダースコープ]にタップする

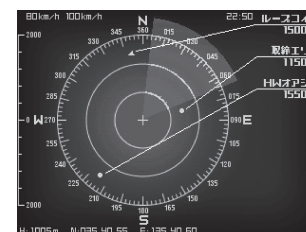
レーダーが表示され、レーダースコープで周辺の警報を表示します。



レーダースコープからナビゲーション画面に戻るには

1 画面にタップする

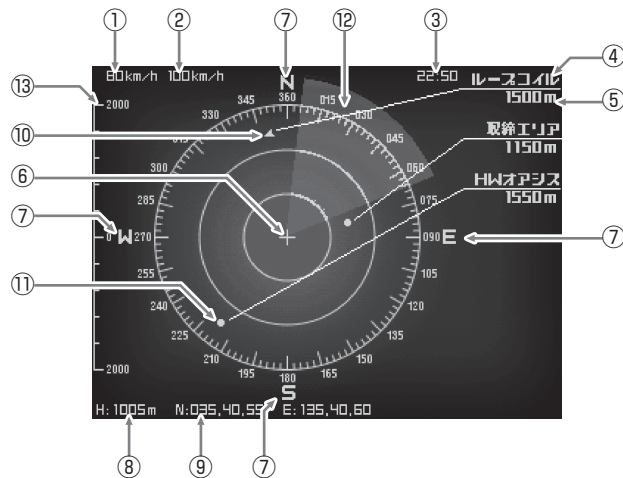
現在地画面に戻ります。



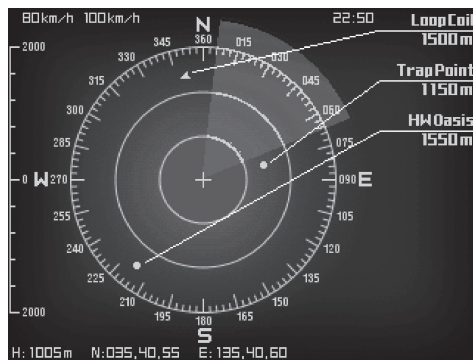
レーダースコープに切り替える

レーダースコープについて

■ GPS ターゲットの日本語表示



■ GPS ターゲットの英語表示



●各表示内容

No.	表示名	表示の意味
①	自車速度	速度を表示します。
②	制限速度	高速道走行時に、制限速度を表示します。 高速道路を走行中でないとき、またはGPS 非測位時は“---”表示になります。 ※普通自動車に対する制限速度をお知らせします。 実際の制限速度は、事故や天候等で異なる場合があります。道路上に表示されている制限速度で走行してください。
③	現在時刻	GPS 衛星から送られる時刻を表示します。
④	ターゲットの名称	GPS ターゲットの名称を、優先度が高い順に最大5箇所まで表示。表示しきれない場合は、ターゲットのみ表示します。
⑤	ターゲットまでの距離	自車からターゲットまでの距離を表示します。
⑥	自車位置	スコープの中心に表示します。
⑦	方向表示	ノースアップに設定すると常にNが上になります。 ヘディングアップにすると方向に応じて回転します。
⑧	高度	標高を表示します。GPS 非測位のときは“---”表示になります。
⑨	緯度・経度	緯度・経度を表示します。GPS 非測位のときは“---”表示になります。
⑩	ターゲット (方向性あり)	オービス等、方向性のあるGPS ターゲットはこのように表示します。GPS ターゲットの向きは矢印の方向で示します。
⑪	ターゲット (方向性なし)	道の駅等、方向性のないGPS ターゲットはこのように表示します。
⑫	自車進行方向	進行方向を示します。
⑬	スコープスケール	スコープは半径2000m(固定)です。

• 警報・警告・告知を音声で案内しますが、警報表示は行いません。

レーダースコープに切り替える

●レーダースコープ時の日本語表示・英語表示

日本語表示	英語表示
ループコイル	Loop Coil
LHシステム	LH System
新Hシステム	H System
レーダー式オービス	Orbis Radar
Nシステム	N System
取締エリア	Trap Point
検問エリア	Check Point
交通監視システム	NK System
交差点監視	Watched Junc
信号無視抑止	Obedience
事故多発エリア	Accidental
警察署	Police St.
道の駅	Road Oasis
サービスエリア	SA
パーキングエリア	PA
ハイウェイオアシス	HW Oasis
ハイウェイラジオ	HW Radio

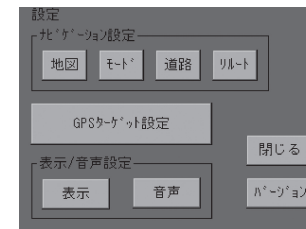
バージョン情報を見る

1 ナビゲーション画面で[メニュー]にタップする

2 メニュー画面で[設定]にタップする

3 設定画面で、[バージョン]にタップする

ナビゲーションのバージョンが表示されます。



4 バージョンの確認を終えたら、[閉じる]をタップする

その他



地図凡例

種 類		地図上の表示 (ランドマーク)
道路標識 (表示には道路番号が入ります)	国道	
	県道	
	都市高速	
	信号機	
自然・風景	山	
	滝	
	名水（清流、泉、天然井戸等）	
公共施設等	駅	
	警察署	
	交番	
	消防署	
	郵便局	
	官公署	
	都道府県庁	
	市・区役所	
	町・村役場	
	学校	
	幼稚園	
	保育園	
	病院	
	銀行	

種 類		地図上の表示 (ランドマーク)
公共施設等	駐車場	
	デパート	
	スーパーマーケット	
	ホテル	
	温泉	
	書店	
	NTT	
	工場	
	教会	
	発電所	
	道の駅	
	キャンプ場	
	墓地	
ガソリンスタンド	アパート・マンション	
	コスモ	
	エネオス	
	エッソ	
	ゼネラル	
	ホクレン	
	出光	
	JOMO	

地図凡例

種 類		地図上の表示 (ランドマーク)
ガソリンスタンド	キグナス	
	九州石油	
	三井石油	
	モービル	
	昭和シェル	
	太陽石油	
	その他	
ファミリーレストラン	CASA	
	ココス	
	デニーズ	
	ガスト	
	ロイヤルホスト	
	スカイラーク	
	その他	
ファーストフード	ケンタッキーフライドチキン	
	ロッテリア	
	マクドナルド	
	ミスタードーナツ	
	モスバーガー	
	その他	
コンビニエンスストア	ampm	

種 類		地図上の表示 (ランドマーク)
コンビニエンスストア	サークルK	
	ココストア	
	コミュニティストア	
	ファミリーマート	
	ホットスパー	
	ローソン	
	ミニストップ	
	ポプラ	
	サンクス	
	セーブオン	
	セイコーマート	
	セブンイレブン	
	スリーエフ	
高速道路(有料道路)案内	デイリーヤマザキ	
	その他	
	サービスエリア	
	パーキングエリア	
	インターチェンジ	
	ジャンクション	
	出口	
	入口	

• 地図上の表示(ランドマーク)ポイントは、実際の場所と異なっている場合があります。

会員制

Apply Now! 早速申し込もう!

Application お申し込み方法

- パソコンで <http://www.yupiteru.co.jp/ityclub/index.html/> に接続して、手順に従ってお申し込みしてください。



Payment お支払い方法

- クレジットカード
取り扱いカード: JCB, MASTER, UFJ, VISA, NICOS, AMEX
※メールにてのご案内となります。
※お客様にはメールの案内に従ってお支払いをしていただきます。
- コンビニエンスストア
利用可能なコンビニ: セブンイレブン、サークルKサンクス、ローソン、ファミリーマート、セイコーマート
※メールにてのご案内となります。
- 銀行振込(ネットバンク以外)
※振込手数料はお客様のご負担になります。
※お支払いにつきましてはお申し込み確認後、メールにてご案内を差し上げます。
- ネットバンク
ご利用可能なネットバンク: ジャパンネット銀行、イーバンク銀行、三菱東京UFJダイレクト、みずほ銀行
※メールにてのご案内となります。
※振込手数料はお客様のご負担になります。

Price 料金

ダウンロードコース 年会費プランⅡ (SDカードダイレクト方式)

初年度 入会金 2,100円(税込) + 年会費 5,250円(税込) 合計 7,350円(税込)

2年目以降 年会費 5,250円(税込)

ダウンロード・サービスのご利用には、パソコンが必要となります。

ity. クラブ年会費プラン申し込み問い合わせ
ユピテル工業株式会社 ity. クラブ窓口
TEL.054-283-5792
e-mail:ity@yupiteru.co.jp

ity. クラブホームページアドレス
<http://www.yupiteru.co.jp/ityclub/index.html/>
ユピテル工業株式会社ホームページアドレス
<http://www.yupiteru.co.jp/>

GPSターゲットデータ(更新)のダウンロード方法

ity. クラブ 年会費プランⅡ

GPSデータ更新

[SDカード・ダイレクト方式]

年会費 ¥5,250(税込) 入会金 ¥2,100(税込)

パソコンで、いつでも「オービス」「コンテンツ」のデータ更新可能。
更新のために本体を預けずに済むので、毎日お使いの方にも安心です。

GPSターゲットデータを更新しよう!

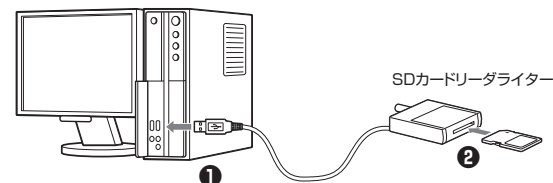
ity. クラブの専用サイトにアクセスし、GPSターゲットデータをダウンロードし、SDカードに保存して本体に取り付けて更新します。

★更新できるGPSターゲットデータは…

データ名称	データの内容
オービスデータ	ループコイル、LHシステム、新Hシステム、レーダー式オービス、トンネル出口ターゲット、Nシステム、交通監視システム、オービスカメラ位置、高速道オービス制限速度、検問エリア、取締エリア
コンテンツデータ①	警察署、交差点監視ポイント、事故多発エリア、道の駅、信号無視抑止システム、サービスエリア、パーキングエリア、ハイウェイオアシス、ハイウェイラジオ受信エリア
コンテンツデータ②	高速道制限速度切替りポイント

1 パソコンとSDカードを接続する

- ① SDカードリーダーライターをパソコンに接続する
※SDカードを直接接続できるパソコンの場合は、SDカードリーダーライターを接続する必要はありません。



GPSターゲットデータ(更新)のダウンロード方法

- ② SDカードを、SDカードリーダーライターに接続する

!重要

・YERA付属のSDカードは専用です。他の機器には使用しないでください。

2 ダウンロードする

- ① **ity.** クラブの専用サイト(<http://www.yupiteru-ity.com/pc/>)にアクセスする

- ② ID・パスワードを入力する

※ID・パスワードは、**ity.** クラブ入会後に連絡されます。

- ③ ログインを選択する

- ④ ご使用の機種名を選択する

- ⑤ 更新データ(オービスデータやコンテンツデータ)を選択し、SDメモリーカードのドライブに保存する

※更新データは、複数同時にダウンロードできません。それぞれを順次選択し、ダウンロードしてください。

!重要

- ・SDカード内のデータ/ファイル等は絶対に削除しないでください。削除されますと、YERA本体が使用できなくなります。
- ・YERA付属のSDカードは専用でお使いください。他の機器で使用したり、他のSDカードでの使用はしないでください。

!重要

更新用ダウンロードデータは、オービスデータ/コンテンツデータ1/コンテンツデータ2の3種類です。
また、従来のダウンロードアダプター(DL-SD1)を使用したデータと互換性はありません。

※SDロゴは、登録商標です。
※その他の社名や商品名は各社の登録商標または商標です。

故障かな?と思ったら

こんなときは

電源が入らない

エンジンを止めて、イグニッションキーを抜いても電源が切れない

地図表示しない

地図がずれている

音声案内が出ない

モニター画面に斑点や輝点がある

画面にノイズが入る

GPSターゲット識別しない

お確かめください

- ・バックアップ電源スイッチがONになっていますか。
- ・電源ボタンをONにしましたか。
- ・5Vコンバーター付シガープラグコードがはずれていませんか。
- ・シガーライターソケットの内部が汚れて、接触不良を起こしていませんか。シガープラグを2~3回左右にひねりながら差し込み直してください。
- ・本体のみでお使いのときは、充電を行ってください。

- ・電源ボタンを押して電源をお切りください。

- ・SDカードが入っていますか、または入れ直してください。
- ・SDカードのプロテクト(書き込み禁止)機能はOFFになっていますか。

- ・GPS電波受信ができていますか。場所を移動してみてください。
- ・マーク・名称等が重なって表示されることがありますが、故障ではありません。ご了承ください。

- ・音量設定が、変更されていませんか。音量設定を確認してください。

- ・液晶パネルの現象です、故障ではありません(有効画素の中に画素欠けや常時点灯する場合があります)

- ・車の電装品等の影響を受けている場合があります。取り付け場所を移動させて影響の少ない所でお使いください。

- ・GPS電波を受信していましたか。
- ・新たに設置されたオービスではありませんか。

仕様

電源電圧	●本体 DC 5V ●シガーライター DC 12V (マイナスアース専用)
消費電流	最大時：500mA以下
受信方式	●GPS部 16チャンネル/パラレル受信方式
表示画面	3.5 インチ液晶タッチパネル
受信周波数	●GPS部 1.6GHz帯
動作温度範囲	0℃～+60℃
外形寸法	●本体 92.5(W)×76.5(H)×22.0(D)mm(突起部除く) ●クレードル 96.0(W)×92.0(H)×21.5(D)mm(突起部除く)
重量	●本体 約153g(スタイラスを含む) ●クレードル 約35g

※本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

地図データベースについて

- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て同院発行の2.5万分の1地形図及び1万分の1地形図を使用しました。
(測量法第30条に基づく成果使用承認 平18国地企指公発第1号)
- この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。
(測量法第44条に基づく成果使用承認06-046)
- 本地図データは、財団法人日本デジタル道路地図協会発行「全国デジタル道路地図データベース」の情報に基づいて、株式会社昭文社が作成したものです。
- いかなる形式においても著作者に無断でこの全部または一部を複製及び複写し、利用することを固く禁じます。

©2006 財団法人 日本デジタル道路地図協会

©2006 株式会社 昭文社

データ更新について

地図データ更新について

SDカードの販売にて、年1回更新する予定です。
GPSターゲットデータは、**itx** クラブにて月に1回更新可能です。
最新データへの更新は、「**itx** クラブ年会費プランⅡ」(●P.102)、
「GPSターゲットデータ(更新)のダウンロード方法」(●P.103)をご覧ください。

ソフトウェア使用許諾及び地図データ利用許諾契約

本製品は、弊社又は弊社のライセンサーの著作物です。本製品は、弊社からお客様に使用許諾されるものであり、販売又は譲渡されるものではありません。

本契約は、お客様がお買い上げの年月日をもって発効するものとします。

1. 許諾権利

- (1) 弊社は、お客様に対して、インストールされたPNDにて使用する権利を許諾します。
- (2) お客様は、本製品を、取扱説明書(本書)に書かれている方法でのみ、使用することができます。
- (3) お客様は、本製品を、「YERA」の用途を拡張する目的でのみ使用することができます。

2. 制限

- (1) お客様は、許諾ソフトウェアを本契約に定められた方法以外で他の記憶媒体に複製すること、並びに複数のパソコン及びPNDにインストールして使用することはできません。
- (2) お客様は、許諾ソフトウェアを、第1条で許諾された方法を除き、ネットワーク又はその他の方法で複数のコンピュータにより使用することはできません。
- (3) お客様は、許諾ソフトウェアをリバースエンジニア、逆コンパイル、逆アセンブル、改変、翻案等の解析行為をすることはできません。
- (4) お客様は、本製品を貸与、リース、販売、再使用許諾又はその他の方法で第三者に移転することはできません。但し、お客様は、本製品の一切(本契約書を含めた本製品の全ての構成部分)を譲渡することを条件に、恒久的に譲渡することができます。この場合、譲受人は、本契約の全ての条項に同意しなければなりません。
- (5) お客様は、第1条に定められたインストールの際、お客様のパソコン及びPNDの画面に表示される著作権に関する表示及び注意を削除及び改変することはできません。

3. 契約違反

お客様が、本契約の条項に違反した場合、お客様は、本製品を破棄し、お客様の支配下にある全ての媒体から許諾ソフトウェアを消去するものとし、本契約で許諾されるお客様の全ての権利は、自動的に解除されるものとします。この場合、当該解除は弊社のお客様に対する損害賠償請求を妨げるものではありません。

4. 免責

- (1) 本製品は、無料修理規定で明記された保証範囲を除き、いかなる保証も付されず「現状のまま」で提供されるものです。
- (2) 弊社による本製品の提供又は本契約下の権利許諾は、第三者の知的財産権を侵害しないことを保証するものではありません。
- (3) 弊社は、製品の瑕疵に関していかなる責任も負いません。弊社は、本製品又はその一部に起因して発生する、或いは許諾ソフトウェアをインストール、使用する又は使用できないことに起因して発生する直接的、間接的、特別、付随的、派生的又はその他一切の損害について賠償責任を負いません。
- (4) 本製品は、内容には万全を期していますが、弊社は一切誤りがないことを保証するものではありません。あくまでも参考としてご使用ください。

5. 準拠法

本契約は、その有効性、解釈及び履行を含め、全ての事項に関して日本国法に準拠するものとします。

「YERA」の一部である地図データについては、以下をご確認ください。

上記にかかわらず、当該地図データについては、以下の使用規定が適用されます。

重要

本使用規定(「本規定」)は、お客様と株式会社 昭文社(「弊社」)間におけるユビテル工業株式会社製の「YERA」(「YERA」)の一部である地図データ(「本データ」)の使用許諾条件を定めたものです。本データを購入された場合は本規定にご同意いただいたものとします。

使用規定

1. 弊社は、お客様に対し、以下の権利を許諾します。なお、お客様は以下の【禁止される行為】をすることはできません。
 - (1) お客様が保有するユビテル工業株式会社が販売するPND(「対象ハード」)1台に限りSDカードに格納されている本データ(「SDデータ」)についてYERAに添付された取扱説明書記載の【SDデータについて許諾される行為】をすること。
2. お客様は以下の事項を承諾するものとします。
 - (1) 本データの著作権は弊社又は弊社に著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
 - (2) 本データは必ずしもお客様の使用目的又は要求を満たすものではなくまた全て正確かつ完全ではないこと。弊社はこれらがあっても本データの交換・修補・代金返還・その他の責任を負わないこと。
 - (3) 本データに関する弊社のお客様に対する損害賠償責任は、故意又は重過失による場合を除き、直接的かつ通常の損害の賠償に限られ、また、本データの標準価格を限度とすること。この規定は本データに関する弊社の損害賠償責任の全てを規定したものとすること。

【禁止される行為】

1. YERAに添付された取扱説明書記載の使用規定で明示的に許諾される場合を除き、本データの一部でも、複製、抽出、転記、改変、送信すること又は同時に2台以上の機器で使用すること。
2. 第三者に対し、有償無償を問わず、また、方法の如何を問わず本データ(形態の如何を問わず、その全部又は一部の複製物・出力物・抽出物その他利用物を含む)の一部でも使用させること。
3. 本データをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
4. 本データに無断複製を禁止する技術的保護手段(「コピープロテクション」)が講じられている場合、これを除去・改変その他方法の如何を問わず回避すること。
5. その他本データについてYERAに添付された取扱説明書記載の使用規定で明示的に許諾された以外の使用又は利用をすること。

アフターサービスについて

ユビテルサービス窓口一覧

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

取付、取扱方法に関するお問い合わせ

受付時間 10:00～18:00（年末年始等、当社指定期間を除く）

お客様ご相談センター TEL. (0564) 45-5599

取扱方法、修理依頼に関するお問い合わせ

受付時間 9:00～17:30 月曜日～金曜日

（祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く）

地 区	名称・電話番号・所在地
北海道	札幌営業所・サービス部 TEL. (011)618-7071 〒060-0008 北海道札幌市中央区北8条西18丁目35-100 エアリービル1F
青森・岩手・宮城・秋田・ 山形・福島	仙台営業所・サービス部 TEL. (022)284-2501 〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町4-8-6 第2喜和ビル1F
栃木・群馬・茨城・埼玉・ 千葉・東京・神奈川・山梨・ 新潟・静岡	東京営業所・サービス部 TEL. (03)3769-2525 〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33 芝浦新本ビル3F
岐阜・愛知・三重・富山・ 石川・長野・福井	名古屋営業所・サービス部 TEL. (052)769-1601 〒465-0092 愛知県名古屋市中東区社台3-181
滋賀・京都・大阪・兵庫・ 奈良・和歌山・徳島・香川・ 愛媛・高知	大阪営業所・サービス部 TEL. (06)6386-2555 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町53-10
鳥取・島根・岡山・広島・ 山口	広島営業所・サービス部 TEL. (082)230-1711 〒731-0135 広島県広島市安佐南区長束1丁目34-22 長束ビル102
福岡・佐賀・長崎・熊本・ 大分・宮崎・鹿児島・沖縄	福岡営業所・サービス部 TEL. (092)552-5351 〒815-0032 福岡県福岡市南区塩原3-2-19

- 上記窓口の名称、電話番号、所在地は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、市外番号等をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。